

研究・教育の場における災害・事故の対策に関するアンケートに対する
各国立大学の回答集計表（昭和44. 10. 1日現在）

（注）

回 答 大 学	70大学
未 回 答 大 学	5大学

○集計について

1. 数字は、回答どおりに集計した。
2. 説明等は、意味を失わない限りにおいて簡略化した。
3. 添付資料は、本表から省いた。

昭和45年 5 月

国立大学協会第 4 常置委員会

(別表)

大学名	1. 事故対策として保険制度の実施を希望されるか否か		2. もし、保険制度が実施されるとすれば、貴学は加入を希望されるか否か		3. 保険制度による以外に、貴学で お考えの対策がありますか、あればその概要をお聞かせ下さい		備考
	希望する	希望しない	希望する	希望しない	無い	有る	
北海道大学	○ 19部局中 11部局		○ 19部局中 11部局		○		この表については、時間的な関係で大学としての総括的な見解を決定するに至らなかったため、各部局における意見の分布をとりまとめたものである。
北海道教育大学	○		○		○		
室蘭工業大学	○		○		○		
小樽商科大学	○		○		○		
北見工業大学	○		○		○		
弘前大学	○ 5部局	態度保留 2部局	○ 4部局	態度保留 3部局	○		
岩手大学	○		○		○		
東北大学							
宮城教育大学		○		○	○		
秋田大学	○		○		○		
山形大学		○ 現在のところ		○ 現在点では		○	大学に学生健康保険組合がある。その概要は1年間1,000円程度の掛金で一切の傷病に対し、1人1年3万円の限度内で他の社会保険等で受けた医療費の差額が支給される。死亡は2,000円加入率100% 具体的に保険料(掛金)率が出たところで加入について考えたい。
福島大学	○		○		○		
茨城大学	○		○		○		
宇都宮大学	○		即答出来ない			○ 教育学部	
群馬大学	○		○ 原則として		○		
埼玉大学	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1	○		
千葉大学	○		○				
東京大学						○	
東京医科歯科大学	趣旨に賛成						
東京外国語大学					○		
東京学芸大学		○		○			意見 保留 2 但し工業短期大学部、留学生部について 1. 2については検討中 加入は未定 1. 2は保留 現状では希望出来ない。現時点では学生後援会より見舞金として3,000円を支給し、死亡の際は5,000円の香典を呈す。 音楽学部は希望せず
東京農工大学	○		○		○		
東京芸術大学	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1	○		
東京教育大学	○		○		○		

(別表)

大 学 名	1.事故対策として保険制度の実施を希望されるか否か		2.もし、保険制度が実施されるとすれば、貴学は加入を希望されるか否か		3.保険制度による以外に、貴学で お考えの対策がありますか、あればその概要をお聞かせ下さい		備 考
	希 望 す る	希 望 し な い	希 望 す る	希 望 し な い	無 い	有 る	
東京工業大学	○		○		○		1については学生の乗船実習中の災害補償を前提とする。 3については学生全員加入の医療会計制度がある。
東京商船大学	○		○			○	
東京水産大学					○		1.2については検討する。
お茶の水女子大学	○		○		○		教育学部は基本線として全国または地区ブロック制であることを要望する。
電気通信大学	○		○		○		
横浜国立大学	○		○		○		教養部は各学部の意向に従う。 正式加入は諸事具体化してから。
新潟大学	○		○		○		
富山大学	○		○少数意見として		○		2については学生の意見調整が必要である。
金沢大学	○4学部	○2学部	○		○		
福井大学	○		○		○		大学としての意見がある。 学生健康保険互助会(仮称)を計画しつつあり。
山梨大学	○		○		○		
信州大学	○		○大学としては		○		昭和29年7月より、友愛会の制度を作り、全学生加入。 在学中900円の会費で治療費の一部負担を実施している。
岐阜大学	○		○		○		
静岡大学	○		○		○		2については制度の内容による。
名古屋大学	○5部局		○5部局				
愛知教育大学	○5部局		○		○		学内において医療保障を行うべく現在検討中である。
名古屋工業大学	○		○		○		
三重大学	○		○		○		
滋賀大学	○		○			○	
京都大学	○		○		○		
京都教育大学	○		○		○		
京都工芸繊維大学	○		○		○		
大阪大学	○		○			○	
大阪外国語大学	○		○		○		

(別表)

大 学 名	1.事故対策として保険制度の実施を希望されるか否か		2.もし、保険制度が実施されるとすれば、貴学は加入を希望されるか否か		3.保険制度による以外に、貴学でお考えの対策がありますか、あればその概要をお聞かせ下さい		備 考
	希 望 す る	希 望 し な い	希 望 す る	希 望 し な い	無 い	有 る	
神 戸 大 学	○		○		○		1については保険料を国費で負担した場合である。
神 戸 商 船 大 学	○		○		○		
奈 良 教 育 大 学	○		○		○		
奈 良 女 子 大 学	○		今のところ答えられない				
和 歌 山 大 学	○		○		○		2は任意加入とする。
鳥 取 大 学		○		○	○		学生の事故に対する見舞金、若干の雑費支給
岡 山 大 学	○ 5部局	○ 3部局	○ 4部局	○ 3部局, 未定 1		○	
広 島 大 学	○	希望しない学部も2,3あり				○ 学生健康保険組合	2については賛否相半ばする。
山 口 大 学	○		○		○		徳島大学学生健康保険組合がある。全員加入を建前としている。概ね100%給付
徳 島 大 学	○		○			○	
香 川 大 学	○ 教育学部・農学部	○ 経済学部	○ 教育学部・農学部	○ 経済学部	○		課外活動中の事故については、何等かの方法をとられることを強く要望する。
愛 媛 大 学	○		○		○		
高 知 大 学	○		○		○		
福岡教育大学	○		○		○		
九 州 大 学	○		具体的な制度の実態が不明瞭な現段階では回答出来ない				教育・研究の場における災害、事故の対策については、保険制度によるよりも、国が保障制度を設け、国家予算でまかなうべきである。本学には学友会保健部がある。後援会により互助組織として保健部を設置している。
九州芸術工科大学	○		○			○	
佐 賀 大 学	○ 4部局	○ 1学部	○ 4部局	○ 1学部	○		
長 崎 大 学	○		○		○		
熊 本 大 学	○		○		○		研究教育に直接関係した障害補償となれば、全員学生加入には問題があると思われる。事故の範囲が明確でない。体育会で学生を中心とした組織で現在検討中
大 分 大 学	○		○			○	
宮 崎 大 学	○		○		○		工学部には規約がある。
鹿 児 島 大 学	○ 6部局	○ 1部局	○ 5部局	○ 2部局	○ 5部局	○ 1学部	

(第1表) 学生数および研究従事者概数調(学部別, 大学院研究科別, 研究所別)

昭和44年10月1日現在, 以下同じ

大 学 名	学 生 数			研 究 従 事 者 数			備 考
	学 部	大 学 院	研 究 所	学 部	大 学 院	研 究 所	
北 海 道 大 学	8,735	1,179		1,522		356	文理学部, 大学院, 専攻科の研究従事者は本学教官の併任である。 外に経済短期大学部(夜間)学生数379, 研究従事者数10 学生数は教育学部, 農学部, 工学部各1年次生, 農学部教官兼担 専攻生365は学生数に含まれていない。 学生数の内訳(農)284(工)320 研究従事者の内訳(農)23(工)24 専攻科10名
北 海 道 教 育 大 学	4,351			366			
室 蘭 工 業 大 学	1,978	36		151	57		
小 樽 商 科 大 学	1,160			56			
北 見 工 業 大 学	641			52			
弘 前 大 学	3,365	102		361			
岩 手 大 学	3,265	67		353			
東 北 大 学	8,666	1,766		1,564	485		
宮 城 教 育 大 学	1,204						
秋 田 大 学	2,122	35		93			
山 形 大 学	3,487	50		276	24	1	
福 島 大 学	2,460			159			
茨 城 大 学	3,984	20		324			
宇 都 宮 大 学	2,765	48		239	61		
群 馬 大 学	3,026	111	5	177	324		
埼 玉 大 学	4,325			284			
千 葉 大 学	6,580	297		642	314	131	専攻生365は学生数に含まれていない。 学生数の内訳(農)284(工)320 研究従事者の内訳(農)23(工)24 専攻科10名
東 京 大 学	10,811	4,525		2,224		1,839	
東 京 医 科 歯 科 大 学	1,032	169			713	25	
東 京 外 国 語 大 学	2,173						
東 京 農 工 大 学	2,364	123		280	122		
東 京 芸 術 大 学	1,645	327		161			
東 京 教 育 大 学	3,928	924		582	200	25	
東 京 工 業 大 学	3,462	1,059		279		63	
東 京 商 船 大 学	668						

大 学 名	学 生 数			研 究 従 事 者 数			備 考
	学 部	大 学 院	研 究 科	学 部	大 学 院	研 究 科	
東 京 水 産 大 学	984	34					水産学部は44名の専攻科を含む
お 茶 の 水 女 子 大 学	1,444	146					
電 気 通 信 大 学	1,752	55					
横 浜 国 立 大 学	5,343	125		358			研究従事者数は理科の実験研究に従事する職員数および体育実技に従事する職員数である。 1.がん研究所の学生数11人は、医学研究科学生のうち、がん研究所各部門に所属する学生数である。 2.研究従事者数のうち、(B)欄は、各学部、研究所の研究従事者のうち、大学院担当となっているものを重複、再掲の形で記入した。
新 潟 大 学	4,251	187	7	217			
富 山 大 学	3,585	56		164		8	
金 沢 大 学	5,188	280	11	631	303	36	
福 井 大 学	2,221	42					
山 梨 大 学	2,273	68		231	(76)	12	
信 洲 大 学	5,247	84	3	699	37	4	
岐 阜 大 学	3,446	137		687			
静 岡 大 学	6,096			497		43	
名 古 屋 大 学	6,756	1,412	17	1,184		9.2	
愛 知 教 育 大 学	2,909			214			()は工学研究科担当者兼担を示す。
名 古 屋 工 業 大 学	3,650	187		252			
三 重 大 学	2,036	32					
滋 賀 大 学	1,495						
京 都 大 学	12,648	2,872		1,899	1,621	52.6	
京 都 教 育 大 学	1,657			125			
京 都 工 芸 繊 維 大 学	2,165	124		1,910	103		
大 阪 大 学	8,902	1,938	20	1,612	933	499	
大 阪 外 国 語 大 学	2,496	10		123	51		
神 戸 大 学	8,283	509		917	358	24	
神 戸 商 船 大 学	690						
奈 良 教 育 大 学	977						

大 学 名	学 生 数			研 究 従 事 者 数			備 考
	学 部	大 学 院	研 究 科	学 部	大 学 院	研 究 科	
奈 良 女 子 大 学	1,128	81		117			文学研究科の学生数には文学専攻科の学生数3名を含めた。 経済学部教官兼務 学部教官が大学院担当 大学院研究科別欄の()内数字は、基礎学部教官で大学院を担当しているものを示し、その内数である。 教養部の学生数は学部を含む。研究従事者数の(B)は(A)と併任である。 ()中は兼務 1.()は各学部の教養課程学生数を示す。2.()は併任教官を示す。 その他は専攻科10、肢体不自由児課程(1年課程)6、聴講生18、研究生12。第2表以降に用いた資料は昭和42年度本学統合以後のものである。
和 歌 山 大 学	2,087	14		129	(28)		
鳥 取 大 学	2,789	116		394	161		
岡 山 大 学	2,903	131	7	562	228	2	
広 島 大 学	8,007	718					
山 口 大 学	4,871	107		554	(171)		
徳 島 大 学	2,954	184		420	184		
香 川 大 学	2,547	29		219	(46)		
愛 媛 大 学	3,710	86		356 (107)	(104)		
高 知 大 学	2,251	20					
福 岡 教 育 大 学	2,536			195			
九 州 大 学	8,262	1,386		1,348	212	107	
九 州 芸 術 工 科 大 学	231			32			
佐 賀 大 学	2,225			202			
長 崎 大 学	3,780	96		517	167	26	
熊 本 大 学	5,205	228	118	235	325	9	
大 分 大 学	1,823			126			
宮 崎 大 学	2,433	29					
鹿 児 島 大 学	6,053	158		377	98		
計	250,486	22,519	183	28,364	(6,793)	3,828	

(第2表) 過去5年以内に起こった講義および実験実習中の事故調

(注) 「事故」とは傷害者が発生した場合をいう(以下同じ)

大 学 名	学 生						研 究 従 事 者						備 考
	事 故 件 数			受 傷 者 数			事 故 件 数			受 傷 者 数			
	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	
北 海 道 大 学	5 0	3 5	1	5 4	3 4		2 7		5	2 7		5	
北 海 道 教 育 大 学	1 0 3			1 0 3									
室 蘭 工 業 大 学	4	2		4	2		1			1			
小 樽 商 科 大 学	3			3			1			1			
北 見 工 業 大 学							1			1			
弘 前 大 学	1 4			1 4									
岩 手 大 学	9			1 1			2			2			
東 北 大 学	5 2	1 3		5 3	1 3		6		7	6		7	
宮 城 教 育 大 学	1 4			1 4									
秋 田 大 学	1 1 0			1 1 0									
山 形 大 学	6 8			6 8			3			3			
茨 城 大 学	8 1			8 1			4 4			4 4			
宇 都 宮 大 学							1			1			
群 馬 大 学	3			3			1			1			
埼 玉 大 学	3			3			1			1			
千 葉 大 学	7	1		7	1								
東 京 大 学	1 8 3	1 3 1		1 8 2	1 2 7		3 6	4	1 3	3 2	4	1 3	
東 京 医 科 歯 科 大 学	3 5			3 5			2			2			
東 京 農 工 大 学	3 3			3 1	2		1						
東 京 芸 術 大 学	5			5			1	1		1	1		
東 京 教 育 大 学	4 2	1		4 2	1		1			1			
東 京 工 業 大 学	9 4	8 0		8 5	6 9		1			1			
東 京 商 船 大 学							4			4			
電 気 通 信 大 学	(第 2 表～第 6 表該当記録がなく回答出来ない)												
横 浜 国 立 大 学	1			1									

大 学 名	学 生						研 究 従 事 者						備 考
	事 故 件 数			受 傷 者 数			事 故 件 数			受 傷 者 数			
	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	
新 潟 大 学	62	5		70	5		1			1			
富 山 大 学	37	1		38	1								
金 沢 大 学	55	3		58	3		7			7			
福 井 大 学	17			17									
山 梨 大 学	12			12			1			1			
信 州 大 学	2487			2487			193	1		193			1
岐 阜 大 学	10			10									
静 岡 大 学	70	8		70	8				2				2
名 古 屋 大 学	307	164		206	90		147			49			
名 古 屋 工 業 大 学	30			30									
三 重 大 学	156	4		156	4								
滋 賀 大 学			(該	当	な	し)							
京 都 大 学	183	187		183	187		4	12	1	4	12	1	
京 都 教 育 大 学	79			89									
京 都 工 芸 繊 維 大 学	950			980			940	47		945	47		
大 阪 大 学	25	41	16	25	41	16	6			6			
大 阪 外 国 語 大 学	4			5									
神 戸 大 学	169	50		170	50		52			52			
神 戸 商 船 大 学							0						
奈 良 女 子 大 学	14			14			1			1			
和 歌 山 大 学	68			68									
鳥 取 大 学							2			2			
岡 山 大 学	3			3									
広 島 大 学	241	10		241	10								
山 口 大 学	160			160			1			1			
徳 島 大 学													
香 川 大 学	22			23									

大 学 名	学 生						研 究 従 事 者						備 考
	事 故 件 数			受 傷 者 数			事 故 件 数			受 傷 者 数			
	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	
高 知 大 学	66			66			1			1			
福 岡 教 育 大 学	27			27									
九 州 大 学	1,655	16		1,655	16		15			15			
九 州 芸 術 工 科 大 学	1			1									
佐 賀 大 学	2			2									
長 崎 大 学	615	25		650			14			14			
熊 本 大 学	31	1		31	1		3	1		3	1		
大 分 大 学	3			3									
宮 崎 大 学	7			7									
鹿 児 島 大 学	85	2		85	2								
計	8,597	780	17	8,546	667	16	1,522	(66)	28	1,424	(65)	29	

(第2表)別表 過去5年以内に起こった講義および実験実習中の事故の傷害の程度とその内容の概略

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
北 海 道 大 学	理 学 部	顔面両手に火傷, 硝子破片で角膜損傷, 全治2週間 3針縫合, 右手6針 手の切傷全治1週間 手の切傷及び打撲, 全治1週間 KOH SOL _n による炎症	完全無水ヒドラジンを調整する必要からヒドラジンヒドロード(80%)苛性カリで脱水中ヒドラジンが気相爆発し, 実験当時者はアルカリを含んだ分解物を顔面に浴びた。 硝子封管を低温から室温にした時, 封管が破裂, 顔と眼に破片を受けた。 ガラス瓶の破片による。 主に実験器具の取扱い中, 薬品の燃焼によるヤケド, ビーカー洗浄中ガラス片による切傷。
	薬 学 部	片眼損傷1ヶ月入院 右手首切断, 右眼損傷入院 4ヶ月 薬品が眼に入る。10日間 通院 ガラスによる指の傷1~数 針縫う程度 暖房ガスの不完全燃焼による中毒	AsF ₃ 取扱中左手親指, 人差指の炎症 etc, ドライアイスアセトンによる火傷(ConcH ₂ SO ₄ , ミクロクロペンタノン, Ail Bathのoil)による火傷, テトラヒドロフラン中の過酸爆発 Naを分解中爆発, アルカリが目に入る。 2-クロールピリジン, N-オキシド合成中爆発, 過熱が原因? DO, Oと思われる。
	工 学 部	軽 傷	学生実験で極めて良く起こる事故。
	歯 学 部	右手第2度熱傷	不完全燃焼によるO。中毒と思われる。鉄の肺に一時収容。
	附 属 病 院		主に薬品類による顔面, 手, 足の火傷及び実験器具類取扱い時の打撲, 切傷等。
	応 用 電 気 研 究 所	第2度熱傷(顔面, 左腋窩)	補綴物(ブリッジ)製作中, ろうを融解の際引火炎上し, これを消火中の熱傷である。
	触 媒 研 究 所	顔面挫創, 右手挫傷, 第2度熱傷	ガスに酸素を添加する方法により酸素ポンプを用いて酸素を使用するとき, ポンプのハンドルを開いた処, 酸素ガスの速い流れのため元栓弁のパッキンを焼き, 突然酸素容量計の出口から多量の炎が吹き出し, 左腋下及び顔面に熱傷を負った。
		左手挫創	実験のためハンドバーナーでガラス容器溶接作業中, 容器中に残留していた微量水素が引火爆発, 実験装置中のフラスコが破砕飛散し, ガラス破片による負傷。大学院学生の実験を指導中, ガラス容器で液状の無水硫酸と水とを混合して純水硫酸を作る段階で急激な混合熱により容器の一部が薄かったため, 容器が破損液状及び気体状の無水硫酸が噴出して顔面, 腕等に熱傷を負った。
	結 核 研 究 所	右手背手掌癬痕, ケロイド	金属原子の拡散現象の実験中, 使用していた実験装置が破損して小指に負傷した。
			実験中, 不純物が混合していたため出火し火傷をうけた。
北 海 道 教 育 大 学		(主なもの) 体育実技	(主なもの) 体育実技

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
		①アキレス腱切断 3件 (5～8週間入院) ②骨折4件(右鎖骨, 足首 右腕, 左肩)(1～2ヶ月入院) ③前歯折損(2週間通院) 実験実習 ①切傷(縫合のため2週間通院) ②火傷(第2度火傷以上) その他大学保健室で取り扱った軽度のもの ①切 傷 ②擦過傷 ③捻 挫 ④打 撲 ⑤鼻出血 ⑥貧 血	①陸上競技中, スパイクによる負傷 ②跳箱着地の際のアキレス腱切断 ③柔道による鎖骨骨折 ④バスケット競技中, 衝突による前歯折損 ⑤バスケット競技中, 転倒による足首骨折 実験実習 ①化学実験中, 試験管の破裂又は木工授業中電気鋸, 電気ドリル, 鉋等の使用時の創傷 ②料理実習中におけるガス使用の誤りによる火傷
室 蘭 工 業 大 学	工 学 部	軽症(4) 重症(1) 軽症(2)	・薬品が目に入ったり, 顔にかかったりして治療をうけた。 ・旋盤作業中, 手首, 指を巻き込まれ5日通院, 2ヶ月自宅療法。 ・装置組立てのためのガラス細工における指の負傷。 ・機械整備中, 爪を割り, いまだに不自由を感じる。
小 樽 商 科 大 学	商 学 部	裂傷及びアキレスケンの断裂	体育実技(スキー)中の転倒によるスキーエッジによる裂傷, 同じく(バドミントン)中の転倒による。
北 見 工 業 大 学	工 学 部	右手掌手背拇挫創兼挫傷 (約3週間の通院加療)	機械工学科の学生実習中
弘 前 大 学		指負傷(全治3週間) 左手指二本切断 足首捻挫 左腓骨不完全骨折 アキレス腱切断 前歯2本折損	実験装置製作中, 電気鋸による負傷 機械使用未熟のため 体育実技(バスケットボール) 体育実技(サッカー)中接触により 体育実技(ボール運動ゲーム中) 体育実技(バスケットボール)中衝突

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
		火傷（全治2日～20日） 足首骨折（全治2ヶ月半）	何れも溶媒（エーテル）20～50ml程度使用中引火し、容器をもっている左手の親指、人差指に火傷し、大学病院または診療所で1回～数回の治療を受け、傷痕は残らない程度であった。 体育実技（スキー）中、転倒
岩 手 大 学		・右アキレス腱断裂 ・第一腰椎圧迫骨折 ・右体側胸部擦傷、裂傷 ・下腿部裂傷 ・左足下腿部前面（向脛）打撲裂傷 ・左足捻挫左下肢桃骨亀裂 ・左耳附近打撲 ・左顔面打撲、左眼球損傷 ・左足関節捻挫 ・膝蓋骨附近の靱帯の1部切れる ・顔面中央部2ヶ所裂傷 8針縫合手術	・走行中、転倒し負傷した。 ・凍結しているところを歩いている際転倒し、負傷した。 ・体育実技の授業中 ・体育実技冬季臨時コース実施中転倒、スキーで。 ・体育実技の授業中 ・体育実技の授業中（スキー）に転倒 ・体育実技の授業中（ソフトボール）衝突 ・体育実技の授業中（サッカー）ボールを直接顔面に受けた。 ・体育実技の授業中（ハンドボールゲーム） ・体育実技の授業中（三人組体操）跳躍した際の着地が悪く。 ・体育実技の授業中（サッカーゲーム）ボールを直接顔面の中央に受けた。
東 北 大 学	理 学 部 理 学 研 究 科 工 学 部 農 学 部	・火傷3名 - 手指裂傷（6針）4名 - 火傷（4週間、1週間、10日間） - 右下腿切創（22日間） - 足指骨折（3週間） ・火傷（右手） - 手指裂傷（3針）5名 ・小指切断（左手） - 火傷（1度） - 裂傷 ・左手第5指切傷（2針） - 頭部切傷（5針） - 打撲、擦過傷 - 視力減（一時的）	・ガラス片による切傷 - 試験管等、ガラス片による切傷 - 実験中薬品による - 配線溝に落ち鉄蓋に激突 - 機械にはさまる ・ガスバーナーによる。ナトリウム火災 - 試験管等ガラス片による切傷 ・機械操作中 - 薬品反応検査中 - 試験管等ガラス片による切傷 ・稲刈取実習中 - 実験台に頭を打つ - 実験用モーターによる - 紫外線ランプを裸眼で長時間使用のため

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
	農 学 研 究 科 金 属 材 料 研 究 所 高 速 力 学 研 究 所 非 水 溶 液 化 学 研 究 所	火傷(頭, 顔, 目, 手) 薬傷 ・切傷(手指) 2~7 針 中毒 薬傷(眼) ・左眼角膜火傷 左大腿部骨折兼左橈骨骨折 ・頭部挫傷その他 左足背部挫創 ・両眼角膜びらん 右示指挫滅創 右眼角膜びらん	薬品による 各種薬品による(全治1週間~3週間) ・試験管等ガラス片による クロロホルムによる失神(全治1ヶ月) ・附属工場コークス火床内で約1,000℃に加熱した試料に槌打作業中の事故 配電盤配線工事中転落負傷 ・風洞実験室においてシャフロー風洞に前頭部強打負傷 風速ポンプ実験室においてポンプ本体から金属ケーシング両足の甲に落下負傷 ・化学反応実験中に耐圧釜の爆発 回転中の旋盤爪による負傷 化学反応実験中に反応びん中の薬品爆発
宮 城 教 育 大 学		裂傷3.脱臼2.捻挫4.打撲3. 口内炎1.眼科疾患1.	体育実技中の傷害者で、とくに学内保健室で処置できなかったもの、とくに捻挫等は骨折の疑いあるもの、理科実験中苛性ソーダをあやまって吸いこみ口内炎を併発した。 理科実験中硫酸を眼にちらした。
秋 田 大 学		特に体育の授業中のものが多く、アキレス腱断裂、捻挫、打撲傷等が圧倒的に多く全治3~7日程度のものが全体の約80%, その他骨折やランポリンにおける鞭打症(全治1ヶ月程度)が少々ある。また、化学の実験中試薬による火傷(第1度~第2度)程度と容器破損による傷(手足)全治1週間程度の事故が数件あった。	
山 形 大 学	工 学 部	・2指切断 ・左手裂傷入院3ヶ月 通院2ヶ月	・電気鋸で切断 ・機械工作中左手指筋切断

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
	農 学 部	・足裂傷全治 6 日間(2 件) ・左手小指指先切断全治 1 0 日間 ・切傷全治 1 0 日間(2 件) ・全治 2 0 日間 ・切傷全治 1 週間 ・口内粘膜火傷全治 5 日間(6 件) ・手指圧傷全治 1 週間(2 件)	・ガラス管破損による ・農業実習中稲刈カマで切傷 ・ # # ・化学実験中フラスコが破損(両手傷口に薬品付着, 右手 6 針, 左手 2 針縫合) ・化学実験中ビーカー破損, 右手指 3 針縫合 ・化学実験中, 加性カリ吸い込み ・農業機械実験中, 機械にまきこまれる
	文 理 学 部	・右第 3 指挫創	・化学の講義中, 上げ下げ式黒板に書こうとして一方を下げたところ, 右手中指の先端を黒板と受木とにはさまれ, その衝撃のため右手中指の部分の肉片は受木の上に残って骨が完全に露出した。
	教 養 部	・骨折(2 件) ・切傷	・サッカーゲーム中ボールに足をとられ転倒 ・サッカーゲーム中ボールがメガネにあたりレンズが破損して上まぶた切る。
茨 城 大 学	理 学 部	・傷害補償 1 1 級該当右示指挫創, 指炎死	・ナトリウムプレス機によるナトリウムワイヤーの製造中, 偶発事故による爆発
	農 学 部	・右足背切創 ・左第 2 指咬創 ・両手指の切創 ・手掌及び手背の切創 ・顔面及び手指, 薬品及び電気による火傷 ・薬品による火傷 ・手指の切創	・農場実習中カマで切る ・実験中ネズミに咬まれる ・実験中試験管破損時切傷 ・実験中 # # ・実験及び実習中 ・薬品瓶を破損し, 右大腿より下肢に火傷 ・ガラスによる切創又は実験実習中, 釘, 異物による刺傷
宇 都 宮 大 学	工 学 部	・右環指切断創	・実験実習中自動鉋で負傷
群 馬 大 学	教 育 学 部	・眼に 5 日の傷害 ・眼に 7 日の傷害	・化学実験中に爆発 ・ #
	工 学 部	・失神, 嘔吐, 頭痛 ・顔面, 両手薬傷 2 度	・体育実技中, 頭蓋内血腫の悪化 ・実験中硫酸をあびた
埼 玉 大 学	理 工 学 部	・切傷 4 週間入院 ・右手親指負傷(2 週間) ・右手人差し指先端切断	・実験中爆発したガラス器具の破損で顔面に切傷 ・サルベルトにはさまれる ・切断器使用上のミス

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
千 葉 大 学	工 学 部 養護教諭養成所 工業短期大学部	・右手中指骨折 ・A1 全治3週間 ・A2 // 2 // ・A3 // 3 // ・B1 // 3 // ・左膝部挫傷全治1週間 ・A1 全治6ヶ月 ・A2 3 // 1.5日	・過失で重量物落下 ・実験中铁を足へ落とす ・// 目に鉄粉がはいる ・// 顔に鉄管がとび裂傷を負う ・// 口喉に鉄棒がささる ・体育実技中跳箱をとびそこねる ・// 転倒し頸部損傷 ・実験実習の授業中手指の怪我
東 京 大 学	医 学 部 工 学 部 農 学 部 薬 学 部 教養学部 工学系 研究科 天文台 物性研究所 海洋研究所 宇宙航空研究所	・全治3～4日より3ヶ月まで ・同上 ・全治1週間～3週間 ・全治3～4日より3ヶ月まで ・打撲、骨折 ・全治10日 ・打撲、骨折 ・全治1～3週間	・ツツガ虫病 研究中の感染 ・実験研究中 ・// ・// ・体育実技中 ・実験研究中 ・観測中 ・実験研究中 ・// ・//
東京医科歯科大学	歯 学 部 教 養 部	・全治10日 ・外傷 ・ガス中毒	・猫にかまれる ・体育実技中の手、足、頭の外傷 ・実験中のガスによる中毒
東 京 農 工 大 学	農 学 部	・手首、指のやけど ・手指間癒着のため手術 ・軽傷	・薬品による火傷等 ・ガラス器具の破損に伴う切傷等 ・農器具操作中における接触による怪我等
東 京 芸 術 大 学	美 術 学 部 美術研究科	・顔面挫創 ・手足の負傷(中程度) ・右第3.4指中節剥離創並びに伸筋腱裂	・漆芸素地造型室において、学生用教材「おわん」素地をロクロにかけ削磨中、素地の一部にきれつがは入り、素地がロクロより回転しながらとび出し、上唇にあたり裂傷を負った ・木工機械室……3件 版画実習室……1件 木彫実習室……1件 ・木工機械室において美術研究科学生の修了作品製作を指導中「手押カンナ」のカッター部に指がふれ負傷した
東 京 教 育 大 学	理 学 部	・(A)のうち4件は何れも軽	・(A)のうち4件は練習実験中の火傷又はガラス破片による切傷、1件は塩酸受傷

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
	農 学 部 附 属 農 場 体 育 学 部	傷（全治1週間以内） 1件は軽微 (B)の1件は足に火傷 （全治1ヶ月） ・学生重傷 ・死 亡 ・腰部損傷，前歯折損，肋骨骨折，顎亀裂傷，左腕関節脱臼，右アキレス腱離断，頭部脆椎，右足関節捻挫，左アキレス腱離断等	(B)は研究実験中に溶媒に引火受傷 ・旋盤実習中回転している材料に頭部を強打され，頭がい骨陥没4ヶ月入院加療 ・農学部附属農場において家畜飼料をつくるため，地下にある貯蔵用の室からいもを取り出す作業に従事していた同僚が，室の中にいていもを出し被害者はそれを地上にいて受けとっていた。被害者はいもを受け取るため室をのぞきこんでいたところ，近くにつないでいた牛（体重200kg）が急に被害者の上におおいかぶさり，このため同人は胸部を室の取り出し口のコンクリートの枠に押しつけられ死亡するにいたった。 ・体育館，武道場，柔道場，運動場，ハンドボール場，サッカー場等における事故
東 京 工 業 大 学		・死亡1名，脳内出血 ・手，足等の切傷，顔面部上肢等の火傷，眼に薬品混入，薬品かぶれ，頭部四肢等の打撲，捻挫，その他の外傷	・体育実技（柔道）中転倒 ・薬品の附着，試験管等のガラス器具による切傷，薬品の発火，爆発，機械操作中 体育実技中
東 京 商 船 大 学		・右第5肋骨破裂骨折 ・右中指挫創 ・右鼻背部挫創 ・肋骨骨折右大腿部打撲	・練習船汐路丸に実験用航海計器の受領に赴いた時，風雨が強くボンソーンの動揺が激しく，足をすべらせて桟橋の一角に右胸部を強打し海中転落 ・練習船汐路丸実習航海途上，千葉県館山沖に仮泊，下船の際突然波浪，動揺により交通艇が玄梯に衝突，その衝撃により動揺した玄梯で，トッレベルにより中指をはさまれ負傷 ・新施設タービン実験中ベアリングを平均的にさますため，ターニング棒でカップリングブリーの回転作業中，棒がブリーカバーに当たりその反動で棒がとび出し，棒の端が右鼻背部に当たり負傷 ・練習船やよい丸による操船及び接舷法の実習中，繋留船に接舷する際，風，潮流の影響で操船が意の如くならず，他船に接触をさけるため，人力離脱中ハシケ前部防舷物と本船の間にはさまれ風浪のため充分離脱出来ないまま，本船が後方に移動したため負傷
お茶の水女子大学	理 学 部 文 教 育 学 部	・1週間の裂傷 ・左足アキレス腱切断	・高圧滅菌器の爆発による ・体育実習中における事故

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
横 浜 国 立 大 学	工 学 部	・外傷 2 ヶ月	・木材クリープ実験中において、木材を電気鋸で切断中、ハンドノコギリをすべらし親指と人差指の間を切り込み、入院加療を要した
新 潟 大 学	教育学部 医学部 工学部 農学部	・入院 1 ヶ月 ・入院 3 週間 ・全治 5 日間 ・ ・全治 2 日間 ・後頭部打撲 ・骨折 ・左膝関節靱帯切断 ・右手首 ・脳挫傷兼急性硬膜下血腫 ・角膜深層異物及び角膜切傷 ・重傷（左手指 3 本切断）1 ・軽 傷 4 9 ・アキレス腱	・体操実習中腓骨骨折 ・陸上競技実習中膝靱帯切断 ・カゴ瓶蒸留水運搬中取り落とし左手切傷 ・氷醋酸により右手火傷 ・水素発生実験中爆発し手、顔切傷 ・バレーボール実習中 ・ ・野球 ・陸上競技授業中右手首捻挫、バレーボール授業中右手人差指脱臼裂傷、サッカー授業中右足捻挫 ・臨床実習中に卒倒 ・実験中铁棒の酸化被膜飛散 ・回転鋸操作中 ・バドミントン授業中
富 山 大 学	文理学部 教育学部 薬学部 薬学研究科	・約 1 週間の外傷 ・約 1 週間のやけど ・頭部裂傷全治 1 週間 ・軽傷 1 重傷 1（入院 2 ヶ月） ・重傷（3 ヶ月入院） ・軽傷手指切傷（2 針縫合） ・右手中指、薬指切断（入院 2 ヶ月） ・切傷、打撲傷、火傷、薬疹 ・眼疾、耳疾	・ガラス容器破裂により、手、顔の一部に外傷 ・硫酸を手、顔の一部にかぶる ・教室の窓ガラスの破損より強風が吹き込むので応急処置としてカーテンの上から脚折り畳み式大机をたてかけて置いたところ、烈風のため机がたおれて学生の頭に当たった ・体育実技中 捻挫 1 骨折 1 ・ ・転倒して脳震蕩 ・化学実験中ガラス容器破損し指切り傷を受く ・美術科木材加工実習中他の学生が電気丸鋸機で木材切断中突然横合から右手を出し負傷する ・実験中における本人の過失
金 沢 大 学		・体育実技、化学系実験中の事故が多く、傷害の程度は応急処置だけで治癒	

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
		するものから全治2ヶ月程度のものもある。主なるものは次の通りである。 左足骨折 頸椎捻挫 右肩靱帯損傷 ひらめ筋断裂 顔面火傷	・サッカー練習中転倒 ・柔道受身の失敗 ・低鉄棒運動指導中 ・反応液の空沸 ・その他実験ガラス器具の破損による切傷，化学薬品の作用による「かぶれ」などがある。
山 梨 大 学		1.前額部切創(全治1週間) 2人 2.拇指又は示指切創(全治1週間) 7人 3.右眼角膜穿孔性外傷及び外傷性白内障(全治45日間) 1人 4.下腿部刺創(全治1週間) 2人 5.頭部，顔面，左上肢裂創(全治2週間) 1人	1.体育実技中サッカーボールが顔面に当たりメガネの縁又はレンズにより負傷したもの(2件) 2.生物化学，応用微生物の実験中，試験管綿栓の際破損ガラスにより負傷したもの(7件) 3.卒論「油脂の分解」化学実験中フラスコの爆発により負傷したもの(1件) 4.機械実習(鍛造部門)中飛散した鉄片により負傷したもの(2件) 5.ウイルソン霧箱による火花放電の研究中，霧箱が突然爆発し飛散した視窓ガラス片により負傷したもの(1件)
信 州 大 学	教育学部 工学部 農学部 繊維学部	・骨折 1.アキレス腱切断 2.切傷 1.胸内苦悶及び上肢マヒ 1.捻挫 1. ・示，中指第一関節より切断 1. ・環指第一関節より切断 1. ・脳震蕩 1. ・火 傷 2. ・眼異物 3. ・入院治療 7. ・通院治療 173. ・保健室処置 1869. ・腕部手掌部打撲及刺創 4.	・柔道練習中 1. 体育実習中 4. 技術実習中 1. ・卒研実習中，研さく盤による事故 ・立スライス盤による事故 ・体育実習中転倒 ・化学実験中に薬品が爆発 ・目に入る ・園芸農学，林学，畜産学，森林工学，農芸化学各科の実習中，農場実習中，薬品異物等による ・蟻，毛虫，毒虫，うるし，花粉，牧草等による ・実験中ガラス刺，切，体育実習中野球ボール当たる

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
	教 養 部	・両眼又は扁眼結膜炎 5 ・顔面内出血 3 ・骨折及捻挫 2 1 ・打撲、捻挫、筋肉痛、骨折、脱臼 5 5 8 ・火 傷 2 7	・化学実験中薬品点入 ・体育実習中転倒、石又は相手と衝突 ・体育実習中 ・柔道、サッカー、水泳、スケート、体操実習中 ・化学実験中
岐 阜 大 学	教 育 学 部 農 学 部 教 養 部	・前歯2本破折 ・裂傷又は切傷 ・擦過傷 全治10日 ・メガネのレンズにて顔面裂傷 ・尾骶骨強打、手足擦傷	・体育実技中ボールに衝突 ・ビーカーにて切傷等 ・機械に指をはさまれる ・体育実技中正面衝突 ・体育実技中マンホールに転落
静 岡 大 学	教 育 学 部 理 学 部 工 学 部 教 養 部 研 究 所	・アキレス腱切断2.他打撲 ・左眼負傷1.他切傷 ・切傷、火傷(軽傷) ・骨折3.脱臼1.捻挫4.切傷8.他打撲 ・指切創1(17日) ・左手挫創1(12日)	・体育実技中 ・化学実験中 ・実験実習中 ・体育実技中 ・作業中
名 古 屋 大 学	理 学 部 工 学 部 教 養 部 理学研究科 工学研究科	・全治2日～1月程度 ・〃 1日～6月〃 ・〃 1日～3月〃 ・〃 2日～1月〃 ・〃 1日～6月〃	・化学薬品による火傷、ガラスによる外傷 ・機械による事故、薬品による火傷 ・切創、打撲等 ・化学薬品による火傷、ガラスによる外傷 ・薬品による火傷
愛 知 教 育 大 学		・骨折1.捻挫2.打撲6.脱臼 1.裂創2.切創1.1.刺創3. - 角膜外傷3.火傷2.	・球技、角技等体育実技中におけるスパイク、バッティング及び転倒によるもの ・実験中のガラス器具類破損によるもの ・彫刻等における異物(大理石等)飛入によるもの ・実験中の薬品類によるもの
名 古 屋 工 業 大 学		・医療機関を必要としたもの 〃 (重傷者)	・体育実技中、骨折、捻挫、打撲傷 〃 ・受講中ナイフにて手指切傷、実験実習中薬物火傷及びガラス管、ガラス瓶にて切傷
三 重 大 学		・擦過傷(中等度) ・切傷(中等度及び高度) ・火傷(第二度、第三度)	・体育実技中 ・化学実験中 ・機械実習中

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
		・ 眼部打撲傷 ・ 刺 傷 ・ 骨 折（高 度） ・ 脱 臼（高 度） ・ 捻 挫（中等度）	・ 農場実習中 ・ 水泳中 ・ 以上傷害事故の中、高度のもののみ医師による治療を行ない、軽度のものについては学生健康相談所にてそれぞれ手当をした。
京 都 大 学	理 学 部 薬 学 部 工 学 部 農 学 部 教 養 部 工 学 研 究 所	・ 火傷、裂傷 ・ “ ” ・ “ ” 切傷、打撲 ・ “ ” 裂傷 ・ 捻挫、打撲、骨折、裂傷 ・ 火傷	・ 実験器具破損、操作不良 ・ ガラス器具破損、薬品飛散 ・ 薬品引火、器具破損、倒壊 ・ 器具操作不良 ・ 体育実技中 ・ アンモニア飛散
京 都 教 育 大 学		・ 打撲、擦過傷、捻挫、まれ表皮剝離、筋肉ばなれ - 爪剝離、筋肉痛、アキレス痛、つき指 ・ つき傷 ・ 切 傷 ・ 火 傷 ・ 目の負傷 ・ 足の内出血とはれ ・ 膝の痛み ・ 下顎部挫傷 2 針縫合 ・ 左脚大腿部強打 ・ 左足首の痛み	・ 体育実技の授業中 ・ 特実、美術科の授業中 ・ 特実、並家政科の “ ” ・ 家政科並理学科の “ ” ・ 一般体育授業中 ・ サッカーの “ ” （ボールをけた時） ・ 陸上Ⅱ，走り高とびのテスト中 ・ ラグビー授業中（タックルの際あご部位負傷） ・ サッカーⅢ，授業中（相手チームのメンバーと衝突） ・ “ ” “ ” （試合中相手に足をけられる）
京 都 工 芸 繊 維 大 学		・ 件数の大半は保健室での応急処置でよいものである。受傷者数の10%位は外科医の診察を必要とするが、近辺の病院に送っている。	・ 切傷、火傷（熱及び薬品）眼の異物侵入や火傷で死亡事故はない。
大 阪 大 学	理 学 部	・ 左手掌の切傷 7 日 ・ 左脚火傷 3 日	・ ガラス破片による切傷 ・ 実験中20%の熱カセイソーダをあびる。

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
		・ 眼球障害 10日 ・ 右手人差指切傷 7日 ・ 裂 傷 ・ 人差指切傷(左手) 7日 ・ 左手全休と右手親指～中指火傷 1日 ・ 右手人差指切傷 9日 ・ 両手首火傷 ・ 手首負傷 10日 ・ 左人差指切傷 19日 ・ 右手小指切傷 14日 ・ 左顔面及左眼負傷 46日 ・ 左手薬指切傷(神経切断) 18日	・ 工作中鉄片が目に入る ・ ガラス工作中におけるガラス棒による ・ ガラスによる ・ " ・ 臭素による薬品火傷 ・ ガラスによる ・ 濃硫酸による火傷 ・ RI実験中 ・ 木工中電気ノコによる ・ ガラスによる ・ 高真空装置内で爆発, ガラス片による ・ ガラス工作中による
	薬 学 部	・ 左足切傷 ・ 両手火傷 7日 ・ 左手首火傷 4日 ・ 左親指の切傷 7日 ・ 右腕切傷 7日 ・ 顔面切傷 10日 ・ 眼球障害 20日 ・ 左手第一指切創 7日 ・ 眼球障害 4日 ・ " 4日 ・ 左手第一指切創 7日 ・ 顔面及両上腕部火傷加療中	・ 生物資料収集中穴におちる ・ 油溶の高温の油をこぼす ・ 溶媒引火による ・ ガラス破片による ・ " ・ " ・ 吸引炉温中の容器の破損による ・ ガラスによる切傷 ・ 反応物質突沸により飛沫が目に入る ・ " ・ " ・ ガラスによる切傷 ・ ヒドラチンヒドラー脱水実験中
	工 学 部	・ 指火傷 約90日 ・ " " ・ 頭部外傷 15日 ・ 眼球異物 3日 ・ 火 傷 90日 ・ 左手人差指第二, 三関節切断	・ X線被照射による ・ " ・ 左目にカセイソーダ入る ・ 薬品による右腕火傷 ・ "

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
	基礎工学部	・右手第二指切傷 7 日 ・頭部火傷 1 4 日 ・右手首火傷 1 4 日 ・皮膚炎 5 日 ・右手第二指咬傷 2 日 ・右手第二指火傷 4 日 ・左手第一指ヒフハクリ1 日 ・右手第二指切傷 2 日 ・右手第二指切傷 3 日 ・右肘切傷 7 日 ・指切傷 7 日 ・右手第三, 四指火傷 5 日 ・指切開手術 2 1 日 ・指切傷 7 日 ・指磨傷 3 0 日 ・手火傷 7 日 ・左手切傷 2 1 日 ・右手中指切開手術 3 0 日 ・切 傷 7 日 ・ # 6 日, 1 0 日, 7 日, 8 日 ・左指親指切傷 3 0 日 1 2 日 ・眼球異物 2 日 ・打撲傷 1 4 日 ・ # 1 0 日 ・眼球異物 7 日 ・左手第三指裂傷 1 4 日	・実験試料を圧延中に試料で切傷 ・液体亜硫酸の耐圧管破損し亜硫酸で火傷 ・臭素による火傷 ・フッ酸による皮膚炎 ・実験後仮眠中毒虫に咬傷 ・熔接実験中火傷 ・ボール盤で穿穴中 ・電気ドリル使用中アルミ板で切傷 ・実験工作中ボール盤上金属板で切傷 ・実験用凍氷を運搬中転倒 ・ガラス片が入る ・鋸で切る ・研磨中に砥石に触れる ・ハンダゴテに触れる ・ドリル操作中キリに触れる ・ガラス片が入る ・ガラスで切る ・ # ・ガラス管で手をつく ・ガラスで切る ・ガラス片が入る
	教 養 部	・右鎖骨単純骨折 1 週間入院 ・ # 2 週間入院	・体育実技中 ・ #
	産 研	・右手親指切傷 7 日 ・右手人差指裂傷 7 日	・ガラスによる ・ #
	歯 学 部	・頭部裂傷 2 0 日	・実習中扇開閉による事故
	蛋白質研究所	・ヒ素中毒 6 ケ月	・ヒ素化合物合成中の中毒

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
	工 学 部	・眼球異物 3 月 ・手指の傷 1 月 ・皮膚の傷害 1 月 ・眼球障害 7 月 ・右手火傷 1 月 ・右手切傷 7 月 ・白血球減少 1 月 ・ " ・ " ・左手第二指切傷 14 日 ・皮膚障害 1 月 ・ " ・火 傷 5 月 ・右示指突立切断創 1 月 ・左中指開放性指骨々折 1 月 ・右手及び右示, 中環指柱滅創, 右中指近位指筋間関節開放脱臼兼骨折2ヶ月	・液体アンモニアが目に入る ・モーターにはさまれ内出血 ・侵蝕性薬品をあびる ・ " が眼に入る ・反応物を右手にあびる ・ガラス細工中裂傷 ・X 線を受ける ・大量の有機溶剤及び有毒ガス使用 ・ " " ・工作中電気工具による ・侵蝕性薬品が皮膚についた ・ " " ・蒸気滅菌器の蒸気による ・基礎工学部材料工学科, 物性実験室において電気鉋で負傷 ・工学部において単気筒液体窒素製造装置を修理調整中負傷 ・工学部冶金学科ロール場実験室において実験中に負傷した
	理 学 部	・左下腿足背部第2度火傷 3 週間	・理学部本館 A 棟実験室において実験用に使う大腸菌の附着した黒色ビロード布片を滅菌中負傷
	薬 学 部	・薬物による眼瞼火傷(右) および顔面火傷 1 週間	・薬学部薬品合成化学第1研究室で亜鉛末還元中熱ギ酸の飛沫の一部を顔面に浴びた
	理 学 部	・左小指切断左薬指挫創左手背挫創 2 週間	・理学部附属原子核研究施設 1 階金工室において反応測定用のターゲット製作の補助中負傷した
大 阪 外 国 語 大 学		・傷害はその起因がただ1回或いは数回の異状な作用による場合及び軽度ではあるが度重なる外力による場合の如く, それが明らかである時と, 特殊なそれを自覚することなく, 何時とはなく傷害が	・手部挫傷創 ・肘部挫創 ・突 指 ・下腿挫傷創 ・大腿筋断裂 ・頭顔部挫傷 ・脳震蕩 ・腰 痛

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
		起こる場合とがある。これから実験実習中の事故として取扱うことがなかなか困難である。それをあえてあげれば約900の学生につき約2%のものが毎年診療機関を利用している。そのうち1件ぐらいその機関での処遇が困難であった。また5年のうち1件は先天性な欠陥から運動中に突然発作を誘発し、そのときの状態を判断して入院させた例もあった。一方これを Voltmer Esslinger のその原因と対照すると不可避的他人との接触、その他の個人的原因などとなる。また診療機関のみならず、専門医によらねばならぬ挫傷創、脳震蕩があった。	の順である。そのうち脳震蕩（先天性既往症）で2日間入院、下腿挫傷で2針、腰椎ヘルニアで通院中のものが、それぞれ1件存在した。
神 戸 大 学	教育学部 理学部 工学部 農学部 教養部	・重傷1（打撲） ・切傷、薬物によるヤケド凍傷、腐食 ・骨折、切傷、ヤケド等 ・軽傷10 ・切傷16件、脱臼6件、骨折1件、捻挫及び打撲6件、その他3件	・実験装置製作中ハンマーで打撲 ・実験中薬品等のヤケド、ガラス破片による切傷 ・実験器具の破損による切傷 ・体育実習中の衝突による事故が大部分
奈 良 女 子 大 学	文学部	・膝関節捻挫	・体育学実習中

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
	家 政 学 部	・肩関節脱臼 ・膝擦傷(2針縫合) ・手指関節損傷 ・頭頂部割傷 ・血膜下出血 ・耳裂傷 ・手指裂創 ・顔面第二度火傷 ・前腕硫酸傷 ・顔面と右前腕破片創 ・拇指挫傷 ・顔面火傷 ・前額部打撲皮下出血 ・右脚裂傷(3針縫合)	・体育(バドミントン)実習中 ・スポーツテストで走幅跳実施中転倒 ・体育実習中 ・体育(ソフトボール)実施中バット接触 ・体育(バレーボール)実習中ボールが目接触 ・体育(ソフトボール)実習中ボール接触 ・化学実験中試験管破裂 ・植物核酸の抽出分解法を指導中、試験管内の過塩素酸の突沸噴出により受傷 ・被服材料学実験中時計皿の硫酸に接触 ・実験材料作成中過塩素酸添加後爆発 ・室内意匠実習中電気鋸に接触 ・実験準備のため、純硫酸を移し替え中、ガラス製サイフォンの不調により顔面に微小飛沫がかみり受傷 ・体育(バレーボール)実習中ボールに接触 ・教育実習中ガラス片に接触
和 歌 山 大 学	教 育 学 部	・軽捻挫13.軽打撲15. ・小切傷29.小裂傷3. ・軽火傷2.脱臼2. ・急性結膜炎1	・体育実技並びに実験実習中の事故 詳細な内容は不明
	経 済 学 部	・骨折2.捻挫1	・何れも体育実技授業中(サッカー、ラグビー)
鳥 取 大 学	工 学 部	・左手環指裂傷(全治1ヶ月) ・左手示指裂傷(全治1週間)	・実験準備中電気鋸で負傷 ・実験器具作成中電気ボールで負傷
岡 山 大 学	教 育 学 部 教 養 部	・アキレス腱切断 ・左腿骨皮下骨折(2ヶ月) ・第5頸椎脱臼骨折(6ヶ月)	・体育実技中、機械使用中 ・体育実技(サッカー) ・" (水 泳)
広 島 大 学	教 育 学 部 理 学 部 工 学 部 水 畜 産 学 部	・入院15.骨折、アキレス腱断裂、左膝内障、骨折その他捻挫、脱臼、関節炎が大きな傷害であるが程度は軽傷である。 ・1～2週間程度の傷 ・5～10日間位の負傷 ・右肩打撲、脱臼入院2週間	・体育実技、課外活動において発生する傷害である。体育科があるため高度の技術を修得する必要がある。従って傷害の発生度合も大である。体育実技と課外活動の傷害発生割合は、おおむね3:7程度と思われる。 ・薬品操作の誤り ・薬物、熱傷、試験管、ビベットによる負傷 ・夜間航海実習中甲板で転倒、内製品製造実習中包丁による負傷

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
	教 養 部	手平切傷治療10日間位 ・脳震蕩, 足首骨折, 頭部打撲, 突指, 足首捻挫等軽傷のもの (2日~1週間) から治療2月位の負傷	・ラグビー, ソフト, サッカー等のゲーム中または練習中転倒, 衝突等による負傷
	理学研究科	・1~2週間程度の負傷	・薬品操作の誤り
山 口 大 学	学 生	・切 傷 61件 すり傷 46件 捻 挫 14件 打 撲 16件 火 傷 23件 ・工業短大は除く ・調査は43,44年度2年間	
	研究従事者	・火 傷 前胸部, 腹部, 背部, 左右上肢	・寄生虫病理学研究室で実験中, 無菌箱中のガスバーナーに点火するため, 元栓を開きマッチをすったところ, 前回の実験の際ガスバーナーの調整ネジが完全に締まっていなかったため無菌箱の中に必要以上のガスが充填しこれがため爆発状態で点火し, 火傷を負った。
香 川 大 学		・足首捻挫, 頭部打撲が多い	・主として体育実技中におきた事故で, 体育教官が不可抗力によると認定したものである。
高 知 大 学		・捻挫, つき指, 挫傷, 打撲, 裂傷 ・ガラス破片による刺傷, 切創, 火傷, 皮下異物	・体育実技によるもの(柔道, バレーボール, サッカー, 器械体操)等 ・化学実験中の薬品, 器物によるもの
福 岡 教 育 大 学		・体育実技実施中によるもの 左腓腹部損傷 右肩胛部打撲傷 左足打撲傷 足首骨折 ・体育実技以外によるもの 切傷(左手) 右小指捻挫等々	・柔道の時間中, 脛脛をけられて負傷 ・ // 肩から落ちて負傷 ・ // 練習中投げられた時負傷 ・サッカー時間中 ・美術科学生, 道具箱製作中手がすべって左手をのみで負傷 ・音楽教室入室の際, ドアで手をはさむ
九 州 大 学	理 学 部	・重 傷 2名	・小指腱切断, ガラス破片がつきささる

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
	薬 学 部	・軽 傷 3 名 ・不 明 3 名 ・重 傷 1 名	・薬品による火傷 ・薬品による両眼外傷（急性結膜炎）
	工 学 部	・軽 傷 2 名 ・不 明 1 名 ・重 傷 2 名	・切創，火傷，挫創等重複 ・大腿部裂傷，火傷
	農 学 部	・軽 傷 5 名 ・重 傷 1 名 ・軽 傷 15 名	・火傷，切傷，結膜，角膜異物，挫創 ・骨折 ・切傷，火傷など
	教 養 部	・軽微の傷害 6 名 ・重 傷 10 名 ・軽 傷 18 名	・切傷，薬品傷害など ・骨折，頭部打撲，前歯欠損等重複 ・鎖骨骨折，切傷等重複
	医学研究科	・軽微の傷害 1,602 名 ・不 明 1 名	・外傷，突指，捻挫，打撲等重複
	薬学研究科	・軽 傷 1 名	・火傷
	工学研究科	・重 傷 1 名 ・軽 傷 2 名	・火傷 ・切傷，爪はぎ
	農学研究科	・軽 傷 1 名 ・軽微の傷害 10 名	・薬品の飛散による視力減退 ・不明
九州芸術工科大学	芸術工学部	・右脛骨および腓骨の重複単純骨折，プレート術施行入院3ヶ月	・体育実技時間，サッカー練習中2人同時にキックし，けられたもの
佐 賀 大 学	教育学部	・後頭部打撲1週間治療	・体育実技中
	農 学 部	・手指切傷 5 日間治療	・実験中試験管で
長 崎 大 学		・擦過傷切傷等軽度の外傷 ・捻挫，骨折，入院 ・捻挫 入院 ・切傷 軽度 ・火傷，眼 治療	・体育実技中 ・診療実習中 ・実験実習中 ・ //
熊 本 大 学	教育学部	・捻挫，骨折，火傷その他	・保健体育の実技，化学実験中
	理 学 部	・火傷	・実験中エーテルで火傷
	薬 学 部	・火傷，切創	・実験中薬液の附着，ガラス器具による切傷

(第3表) 過去5年以内に起こった課外活動中の事故調

大 学 名	学 生						研 究 従 事 者						備 考
	事 故 件 数			受 傷 者 数			事 故 件 数			受 傷 者 数			
	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	
北 海 道 大 学	32	3		11	5								
北 海 道 教 育 大 学	78			78									
室 蘭 工 業 大 学				0									
小 樽 商 科 大 学	8			9									
北 見 工 業 大 学	1			1									
弘 前 大 学	11			11									
岩 手 大 学	2			3									
東 北 大 学	863			871									
宮 城 教 育 大 学	13			13									
秋 田 大 学	100			100									
山 形 大 学	441			437									
茨 城 大 学	4			4									
宇 都 宮 大 学	1			1									
群 馬 大 学	30			35									
埼 玉 大 学	4			9									
千 葉 大 学	4			4									
東 京 大 学	5	20		5	20								
東 京 医 科 歯 科 大 学	180			180									
東 京 外 国 語 大 学	25			25									
東 京 農 工 大 学	123			106	17								
東 京 芸 術 大 学	2			4									
東 京 教 育 大 学	13			15									
東 京 工 業 大 学	103			97									
東 京 商 船 大 学	3			3									
東 京 水 産 大 学	2			2									

大 学 名	学 生						研 究 従 事 者						備 考
	事 故 件 数			受 傷 者 数			事 故 件 数			受 傷 者 数			
	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	
お 茶 の 水 女 子 大 学	3			3									
横 浜 国 立 大 学	14	1		14	1								
新 潟 大 学	21	2		19	2								
富 山 大 学	3			3									
金 沢 大 学	40			43									
福 井 大 学	17			9									
山 梨 大 学	86			86									
信 州 大 学	2,672			2,672			3			3			
岐 阜 大 学	41			41									
静 岡 大 学	58	3		58	3								
名 古 屋 大 学	167	7		163	5		1					1	
愛 知 教 育 大 学	62			62									
名 古 屋 工 業 大 学	115			115									
三 重 大 学	414	1		414	1								
滋 賀 大 学	13			13									
京 都 大 学	36			36			2		1	2		1	
京 都 教 育 大 学	167			187									
京 都 工 芸 繊 維 大 学	645			653			645	4		653	4		
大 阪 大 学	4	8		4	8								
大 阪 外 国 語 大 学	108			109									
神 戸 大 学	190	16		190	16		14			14			
神 戸 商 船 大 学	14			14									
和 歌 山 大 学	31			31									
鳥 取 大 学	4			4									
岡 山 大 学	3			4									
広 島 大 学	19	7		19	7								
山 口 大 学	219			215									

大 学 名	学 生						研 究 従 事 者						備 考
	事 故 者 数			受 傷 者 数			事 故 件 数			受 傷 者 数			
	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	
徳 島 大 学	1			1									
香 川 大 学	100			150									
愛 媛 大 学	4			6									
高 知 大 学	106			106									
福 岡 教 育 大 学	33			33									
九 州 大 学	2,652	3		2,652	3								
九 州 芸 術 工 科 大 学	(該 当			な し)									
佐 賀 大 学	46			46									
長 崎 大 学	2,065			2,097									
熊 本 大 学	16			16									
大 分 大 学	2			2									
鹿 児 島 大 学	21			20									
計	12,256	68		12,184	88		665	(4)	1	672	(4)	2	

(第3表)別表 過去5年以内に起こった課外活動中の事故傷害の程度とその内容の概略

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
北 海 道 大 学	教 養 部	遭難 全員(3名)死亡	日高山系札内川上流で雪崩にあい、遭難 死亡(山岳部)
		急性アルコール中毒1名死亡	山岳部新入生歓迎コンパで飲酒、アルコールの中毒により死亡(山岳部)
		溺 死 1 名	北大北方プールで遊泳中溺れ死亡
		1名死亡	日高山系札内川下山中、十の沢附近で足をすべらせ、札内川に落ち死亡(山岳部)
		火傷 2週間入院	合宿中の旅館で入浴中、誤って 70℃~80℃ の風呂に入り、体表の $\frac{1}{5}$ を火傷(ワンダーフォーゲル部)
		け い れ ん	ヨット部が小樽祝津海岸で練習中波浪により艇が破損し部員1名事故(ヨット部)
	文 学 部	骨 折	愛山溪合宿中、滑走の際転倒骨折(探検部)
		左足ねんざ、腹部裂傷骨折	定山溪天狗岳登山中、雪崩にあい遭難(山岳部)
		全治6ヶ月	
		全身打撲、手首複雑骨折	アルプス遠征中遭難
		1名 死亡	日高山系 札内川上流で雪崩にあい遭難死亡(山岳部)
		骨折 全治10ヶ月	春期合宿中の練習の際左腕を骨折(柔道部)
	経 済 学 部	小指損傷、後頭部打撲	練習中オール折損により打撲(ボート部)
		全治2週間	
		顔面裂傷、打撲	練習中転倒(スキー部)
		全治2週間	
		左眼括やく筋切断入院3日	野球のボールが当たったため
		通院1ヶ月	
	医 学 部	死 亡 1 名	日高山系札内川下山中、十の沢附近で足をすべらせ札内川に落ち死亡(山岳部)
		左足関節脱臼、骨折、下腿骨折、	サッカー、スキー等による転倒
		アキレス腱断裂	
		凍 傷	手稲オリンピックでスキーをし、その後手稲山に登り疲労のため雪中に倒れ、凍傷となる。
		犬による咬傷通院3日間	クラブ活動中右足を犬にかまれる。
		死 亡 2 名	日高山系札内川上流で雪崩にあい遭難死亡(山岳部)
	農 学 部	骨 折	スキー練習中
		アキレス腱断裂	バトミントン練習中
		上腕骨折	大学祭に運動中
		〃	〃
		〃	〃
		〃	〃
	水 産 学 部	〃	〃
		〃	〃

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
北海道教育大学		(主なもの) ①アキレス腱切断 ②骨折 以上は入院5～8週間 ③脳震蕩は10分位意識不明となり専門医にて加療、頭痛、めまいの後遺症あったが1ヶ月程で治癒 ④肉離れ ⑤関節炎	(主なもの) ①ハンドボール、バレーボール等の試合中、アキレス腱切断、骨折 ②スケート大会で競遊中不注意により他の人と衝突転倒、氷に強く頭を打って脳震蕩を起こす ③サッカー練習中の肉離れおよび関節炎
小樽商科大学	商学部	死亡、骨折、打撲、裂傷等	水泳中において心臓麻痺による死亡、衝突による打撲、転倒による裂傷、骨折
北見工業大学	工学部	強度の捻挫(入院10日間)	柔道練習中(寝業)における事故
弘前大学		骨折 足首捻挫 左肘脱臼 左踵骨折 足首骨折 下肢骨折 上腕骨折 足関節脱臼のため死亡 関節炎	スキー練習中転倒のため 体操練習中平均台より落下 体操練習中吊環より落下 スキー練習中転倒のため 東日本体育大会参加中、スキーで転落 野球練習中 スキー練習中、転倒により雪崩れで埋没死亡 ワンダーフォーゲル部で登山時
岩手大学	工学部	死 亡	ワンダーフォーゲル部員が秋山集中登山のため岩手山に向かったが、途中天候の激変のため予想外の積雪に見舞われ、予定コースを向かったが、岩手山頂を下った地点で孤立3名の死亡者を出した。
東北大学	硬式庭球部 サッカー部 軟式庭球部 バスケットボール部 合気道部	関節炎14名、つい間板ヘルニア3名 骨折3名、捻挫50名、裂傷4名 眼球損傷1名、捻挫8名 裂傷12、歯折4名、捻挫2名 骨折5名、捻挫136名、ヘルニア20名、内腔内出血、関節炎	練習中 試合および練習中 “ “ “

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
	ボート部	つい間板ヘルニア42名	試合および練習中
	バレーボール部	打撲14名, 骨折1名, 裂傷13名	〃
	乗馬部	骨折	〃
	準硬式野球部	裂傷1名, 前歯折損1名, 捻挫1名	〃
	卓球部	関節炎7名, ヘルニア4名, 軽傷18名	〃
	航空部	裂傷	〃 (機体グラントルーによる)
	ヨット部	〃	〃
	スケート部	裂傷10名, 脳震蕩7名	〃
	硬式野球部	〃 軽傷5名	〃
	空手道部	〃 36名, 骨折24名, 打撲88名, 歯折12名	〃
	サイクリング部	軽傷	〃
	自動車部	裂傷	〃 (交通事故)
	山岳部	死亡2名, 骨折8名	〃
	ラグビー部	裂傷38名, 骨折23名, 歯折13, 捻挫12,	〃
	陸上競技部	裂傷11, 捻挫8, ヘルニア2	〃
	ワンダーフォーゲル部	転落5, 火傷6, ザックマヒ9	〃
	剣道部	骨折18, 捻挫31	〃
	柔道部	骨折12, ヘルニア16, 捻挫40	〃
	水泳部	アキレスケン2	〃
	スキー部	骨折12, 裂傷9, 捻挫16, 頭部強打6	〃
	奇術部	火傷	練習中
宮城教育大学		裂傷2, 打撲4, 捻挫3, 骨折3, 脱臼1	課外活動中(練習中)発生し, 学内保健室で処置できなかったもの

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
秋 田 大 学		捻挫、打撲、カスリ傷が90 ％以上で骨折（全治1ヶ月 程度）が4～5件 野球の試合中転倒し、内臓 破裂（全治1ヶ月）1件 登山中転落し第6,7頸椎脱 臼骨折による頭髄損傷のた め6ヶ月間重傷1件	
山 形 大 学	工 学 部 教 養 部	・死 亡 ・ ・左下腿骨骨折（1ヶ月入院） ・脳震蕩 ・足骨折（入院2週間） ・死 亡 ・	・山岳部員として剣岳登山中事故遭難死 ・マンドリンクラブ員として合宿中溺死 ・野球試合中の怪我 ・クラス対抗サッカー試合中頭部打撲 ・ワンダーフォーゲル部員としてスキー練習中 ・剣岳で転落死 ・水死（海、湖 各1件）
茨 城 大 学	農 学 部	・前歯破損 ・脳震蕩 ・	・空手試合中 ・落 馬 ・ラグビー練習中………現在療養中
宇 都 宮 大 学	工 学 部	・死 亡	・昭和42年5月21日（日）新入生歓迎サークル交流スポーツ祭の7Km マラソンにおいて、空手部より出場 した機械工学科1年生 原因は心臓麻痺
群 馬 大 学	教 育 学 部 医 学 部 工 学 部	・アキレス腱の切断 1ヶ月 ・ 〃 2ヶ月 ・ 〃 6ヶ月 ・全身打撲 1ヶ月 ・脚部骨折 1ヶ月 ・ 〃 ・腕骨折 ・手首骨折 ・右脛骨々折 3ヶ月 ・胸部打撲 1週間 ・アキレス腱切断 1ヶ月 ・死 亡	・運動中（2件 2名） ・ ・全国学生陸上競技大会中 ・妙義登山中 ・運動中（2件 2名） ・スキー中 ・国体スキー予選中 ・ソフトボール試合中 ・運動中 ・サッカー練習中 ・全日本医科学生庭球試合中 ・水難事故

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
	教 養 部	・指跡第2, 第3凍傷 ・頭部, 頭部外傷入院34日 ・肩関節脱臼 // 46日 ・くるぶし上部腓骨々折 ・左下肢両骨々折入院55日 ・鎖骨々折 ・口唇部打撲裂傷5針縫合 ・右足首骨折 1ヶ月 ・後頭部裂傷 2週間 ・凍 傷 3週間 ・右足骨折 6週間 ・右頸骨々折 2ヶ月 ・右腓骨々折 // ・左脛骨々折 1ヶ月 ・右 // 2ヶ月 ・右アキレス腱切断 1ヶ月	・冬山登山訓練中(5名) ・ラグビー合宿中 ・ // ・ラグビー試合中 ・スキー合宿中 ・柔道練習中 ・野球練習中打球が当たった ・登山中の転落 ・ // 落石 ・冬山登山遭難(2名) - 登山中の転落 ・スキー部練習中転倒 ・ラグビー練習中 ・スキー部練習中転倒 ・冬期合宿ゼミナール中 ・陸上部練習中
埼 玉 大 学	卓 球 部 自 動 車 部 山 岳 部	・頭部, 胸部, 腕, 膝等打撲 ・1人は左足骨折と骨盤骨折, 他の2人は軽度の打撲傷 ・死 亡	・第18回北関東5大学卓球大会の準備のためトラックで卓球台を運搬中センターラインを越え, そのまま走ってきた乗用車と事故をおこした。 ・自動車部員3名が路上練習中交叉点を右折しようとしたとき, 左から走ってきたダンプカーが側面に衝突, 車大破 ・前穂高岳において夏山合宿中, 北尾根奥又白側インゼルで登山中転落した ・北アルプスにて夏山合宿中濁流に転落
千 葉 大 学	医 学 部 薬 学 部 工業短大部	・41.8以降入院加療中 ・左大腿骨々折 ・軽 傷 ・全治2月	・卓球部合宿中頸髄損傷 ・43.2 スキー練習中 ・落石による ・指先の怪我
東 京 大 学	工 学 部 経 済 学 部 薬 学 部 理学系研究科 農学系研究科	・死亡(1名) 打撲 ・打撲 裂傷 ・挫傷, 擦過傷, 骨折 ・死亡, 裂傷, 脱臼 ・アキレス腱の切断	・登山中遭難・野球 ・野球及びサッカー中 ・水泳中溺死, 登山

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
	薬学系研究科	・打撲 裂傷	・野球及びサッカー中
東京医科歯科大学		・骨折、脱臼、捻挫、挫傷 打撲、裂傷	・スキー、サッカー、ラグビー、空手、柔道、剣道等の練習中
東京外国語大学		・脳震蕩7、鼻骨々折3 右親指骨折3、右鎖骨々折3、その他胸部骨折打撲等	・ラグビー、野球、柔道等 練習中
東京農工大学	農 学 部	・重傷（野球ボールによる頭部の怪我） 軽傷	・運動系サークルによる試合練習中における捻挫、骨折、打撲、裂傷
	工 学 部	・軽 傷	・運動系サークルによる試合練習中における 同 上
東京芸術大学		・死 亡 3名 ・1名打撲（入院加療）	・山岳部員冬山遭難（昭和41年1月）鹿島、槍山ろく附近でキャンプ中、3名のパーティ全員が新雪による表層雪崩のため、天幕ごと押流されて死亡した。 ・ラグビー部の対外試合中に発生した（昭和42年5月）
東京教育大学	文 学 部	・軽 傷	・登山中落石
	理 学 部	・軽傷2件 1件は外傷なく病院に収容、検査したが特に異状なし	・登山中落石（奥多摩にてつづら岩を受ける） 1件は運動場で、バレーボールを扱っていて、転倒し、頭部を強打した
	農 学 部	・死亡2名、重傷2名	・1.谷川岳で転落し、疲労凍死 2.穂高岳で冬山合宿中転落死 3.南アルプス北岳稜線上、吊尾根分岐より南へ十分下った地点で、稜線小屋へ向かった右側、野呂川左俣沢へ滑落（重傷）
	体 育 学 部	・重傷1名 ・左肩鎖関節脱臼 背椎、肋骨々折等6名	・南アルプス赤石岳より小渋川へ下山後、渋の湯小屋附近林道にて集中豪雨に会い落石を受けて重傷 ・グラウンドでの事故 6名
東京工業大学		・頭部、四肢等の打撲、顔面部、四肢等の擦過傷、切傷、眼瞼切傷、捻挫、脱臼、その他の外傷	・サッカー、柔道、剣道、野球、空手、ラグビー、バスケットボール、バレーボール、テニス等の運動競技中
東京商船大学		・視力減退（現在視力右1.5左0.5） ・視力減退（現在治療中全治の見込） ・死 亡	・バスケット練習中、ボールで両眼を打つ（本学の入学時視力基準0.9以上） ・サッカー練習中、ボールで右眼を打つ ・スキーダイビング中窒息

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
東 京 水 産 大 学		・ともに入院1ヶ月程度	・柔道練習中 頭部強打, 東京地区国公立大学柔道大会参加中鎖骨々折.
お茶の水女子大学	文教育学部 理学部 家政学部	・打撲傷 ・捻挫 ・死亡	・体育祭競技中の追突による ・体育祭競技中による ・プールにて過労による溺死
横浜国立大学	教育学部 工学部 工学研究科	・頭皮裂傷 1週間 ・骨折 大体全治1ヶ月～3ヶ月 ・骨折 全治2ヶ月	・昭和42年7月 北アルプス剣岳池の谷雪渓と岩場の間に落ち1週間の傷害 ・主に腰, 手首, 胸鎖関節, 第一肋骨軟骨等を痛める ・手首
新潟大学	教育学部 理学部 医学部 工学部 農学部	・入院2週間 ・入院1ヶ月 ・鼓膜破れ移植す ・上腕骨折 ・足関節骨折 ・捻挫及び骨折, 切傷 ・足骨折 ・骨折	・サッカー試合中けられ右睪丸のつぶれ ・体操競技中アキレス腱切断 ヨット転覆事故 ・野球 ・〃 ・〃 ・ヨット転覆事故 ・スキー, 登山等において転倒, 転落 ・スキーにより転倒 ・谷川岳登山中
富山大学	教育学部 薬学部	・左手親指切傷2週間の治療 ・アキレス腱断裂2ヶ月間 程通院治療 3週間入院 ・打撲傷	・木工芸製作中のみにて切傷 ・北陸三大学学生総合体育大会の競技中に負傷 ・準硬式野球練習中に頭部打撲(1ヶ月入院)
金沢大学		・死亡事故3件 5名をはじめとして, 骨折, 捻挫, 打撲, 裂傷等傷害の程度はさまざまである	・死亡事故 1. ボート練習中転覆のため寒冷による心臓マヒで死亡 2. 山岳部の大天井岳滑落事故死 3. 医学部山岳部の剣岳合宿訓練中, グリセード滑降転倒し, 頸骨々折死亡 ・傷害事故については, ラグビー, サッカー, 体操, 空手道, 柔道, 剣道, 野球の試合練習中の事故が多い
山梨大学		1～1頭部挫創(全治1週間) 2人 ～2手関節捻挫(〃)11人 ～3足踵部刺創(〃)1人 ～4手背打撲傷(〃)3人 ～5肋骨打撲傷(〃)5人	1. 空手部練習中の事故(24件)

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
山 梨 大 学		1～6肋骨々折（全治3週間） 2人 2～1肩鎖関節脱臼（全治 10日間）2人 ～2肩胛関節打撲傷（全治 1週間）6人 ～3第5頸椎脱臼骨折 （死亡）1人 3～1膝関節打撲兼擦過傷 （全治1週間）3人 ～2肩胛関節打撲傷 （ 〃 ）5人 ～3膝関節脱臼（全治10日間） 1人 4～1大腿部打撲傷 （全治1週間）4人 ～2足打撲傷（ 〃 ）3人 5～1肘関節打撲傷（ 〃 ） 4人 ～2左大腿直筋部分断裂 1人 ～3肘関節内果皮裂骨折 （全治3週間）1人 6～1足裂創（全治1週間） 2人 ～2足打撲傷（ 〃 ）3人 7～1外傷性腎破裂兼肝機能 障害（全治1ヶ月）1人 ～2肘部打撲による運動障 害（全治1週間）3人 ～3足背部挫創（ 〃 ）3人 ～4足捻挫（ 〃 ）4人	2 柔道部練習中の事故（8件） 関東学生柔道優勝大会試合中の事故（1件） 3 バレー部練習中の事故（9件） 4 ラグビー部練習中の事故（7件） 5 バンドボール部練習中の事故（6件） 6 陸上部練習中の事故（5件） 7 自動車部練習中の事故（11件）

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
山 梨 大 学		8~1前額部裂創(全治1週間)1人 ~2前腕部擦過傷(〃)3人 9 前後頭部挫創, 中手骨折, 右上肢, 左肘関節部, 左臀部, 下腿部 前胸部打撲擦過傷(全治1ヶ月間)1人 10 顔面打撲傷(全治1週間)2人 11 右足関節打撲傷(〃)1人 12 足部捻挫(全治2, 3週間)5人 13 前腕骨骨折(全治3週間)2人	8 弓道部練習中の事故(4件) 10 硬式野球部練習中の事故(2件) 11 卓球部練習中の事故 12 スキー部練習中の事故(5件) 13 バスケットボール部練習中の事故(2件)
信 州 大 学	人文学部 教育学部 工学部 農学部	・水 難 ・骨 折 6 ・火 傷 1 ・打撲(頭部) 2 ・切 傷 2 ・昏 倒 2 ・椎間板ヘルニア 1 ・捻 挫 2 ・死 亡 2 ・死 亡 2 ・骨 折 3 ・失 明 1 ・入院治療(骨折, 血管損傷打撲) 18 ・通院治療(打撲, 火傷) 200	・海辺で高波にのまれて行方不明 ・スキー, バスケット, バレー等練習中 ・化学実験中 ・バスケット練習中 ・技術実習中 ・運動中 ・体操部試合中 ・運動中 ・①山岳登山中転落, 頭蓋骨々折 ②生物科冬季合宿中 心不全 ・剣岳で転落事故 ・スキーで転倒 ・スキーで転倒しストックで目を突く ・クラブ活動中 ・スキー合宿中 外

大学名	部局名	傷害の程度	事故内容の概略
信州大学	繊維学部 教養部	・保健室処置(打撲, 切傷, 眼科 1, 1, 2, 8) ・アキレス腱損傷, 捻挫 2 ・鎖骨々折 1 ・下肢骨折 6 ・靴ずれ, 打撲傷, 捻挫, 発熱 1, 2, 9, 6	・運動中 外 ・ラグビー, サッカー試合中 ・柔道試合中 ・スキー合宿中 ・クラブ活動中
岐阜大学	教育学部 医学部 工学部 農学部 教養部	・腓骨, 足首等骨折 ・アキレス腱, 膝部靱帯一部断裂 ・大腿骨, 下腿骨等骨折 ・脛骨全面, 前額部等裂傷 ・打撲又は捻挫 ・肉ばなれ又は捻挫 ・凍傷3度程度 ・腓骨々折等 ・全身打撲 ・椎間軟骨ヘルニア	・野球, 体操練習中 ・体操練習中 ・スキー, ホッケー練習中 ・野球練習中 ・サッカー, 柔道練習中 ・体操練習中 ・偵察山行途中悪天候に遭遇 ・野球練習中 ・ロッククライミング練習中転落 ・バドミントン練習中
静岡大学	理学部 工学部 農学部 文理学部 教養部 短大部	・足首骨折 ・骨折1 打撲, 切傷 ・骨折1 眼部炎傷1 ・脛骨折 ・骨折5, 脱臼1, 捻挫2 ・アキレス腱切断1, 負傷3	・スキー中転倒 ・クラブ活動中 ・空手, ラグビー試合中 ・鉄棒運動中 ・ラグビー, サッカー, スキー ・ソフトボール, 陸上競技, マット運動, バスケットボール, ハイキング中
名古屋大学	経済学部 工学部 教養部 理学研究科 工学 //	・死亡 ・捻挫等 ・1日~3ヶ月程度 ・全治1.5ヶ月 ・骨折等	・赤沢岳でクレバスに転落 ・運動競技中 ・切創, 骨折等 ・運動中アキレス腱切断 ・運動競技中
愛知教育大学		・骨折5, 捻挫32, 打撲8 ・裂創11, 切創5, 角膜外傷1(62件)	・球技, 角技中のスパイク, バッティングおよび転倒によるもの ・馬の尾毛によるもの

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
名古屋工業大学		・医療機関を必要とした重症のもの 入院12名	・山岳登山中 練習および試合中 遠征中
三 重 大 学	教育学部 農学部	・擦過創(中等度) ・打撲傷(〃) ・捻挫(〃) ・脱臼(腕, 肩関節) ・骨折(〃) ・打撲傷(中等度) ・切創(高度) ・捻挫(〃) ・骨折(〃)	・擦過創, 打撲傷, 捻挫等中等度程度の治療は学生相談所において, 脱臼, 体育実技中に行なう骨折等は病院において治療を行なう。 ・学生クラスコーチ(ラグビー部主催)事故多し 柔道部及び空手道の練習中に起こる骨折及び脱臼も比較的多し
滋 賀 大 学	教育学部 経済学部	・右足関節骨折約1ヶ月入院 ・脳内出血にて死亡 ・後頭部打撲約1ヶ月入院 ・右足関節骨折約1ヶ月入院 ・右手指裂傷約2ヶ月通院 ・左足関節骨折約1ヶ月通院 ・左膝腓骨々折及び関節内血腫で約2ヶ月入院 ・左肘関節強度の捻挫約3週間の通院 ・右足裂傷20日間通院 ・右足首捻挫3週間通院 ・右眼瞼裂傷1週間通院 ・後頭部打撲1週間通院 ・右足下腿骨折3週間通院	・41年7月 バレー合宿中 ・42年4月 柔道強化練習中 ・42年5月 柔道練習中 頭部強打 ・42年8月 サッカー練習中骨折 ・42年6月 学内レガッタにおいて受傷 直に手術を受ける ・42年10月 サッカー練習中に骨折 ・44年10月 バレー練習中強度捻挫 ・44年11月 バレー練習中 ・42年1月 スキー教室開催中ニッジで切る ・43年1月 スキー教室開催中 ・43年6月 バスケット練習中 ・43年6月 柔道練習中 ・44年1月 スキー教室開催中
京 都 大 学	法学部 経済学部 理学部 農学部 工学部	・胸骨骨折 1 ・腰捻挫 2 前歯折損1 足指骨折3 ・頭部外傷2 放射線被曝 ・足静脈切断 ・手指骨折5 足骨折1	・空手練習中 ・〃 バレー練習中 ・岩場で転落2 サイクロトロン操作中 1 ・空手練習中 ・空手, ラグビー練習中

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
京 都 大 学	教 養 部 霊長類研究所	- 前歯折損4 - 足骨折2 足捻挫9 - 手指骨折3 肋骨々折3 - 水 死 1	- 空手, ラグビー, バンドボール, バレーボール練習中; ヨット練習中 - ボートで渡島中転覆
京 都 教 育 大 学		- 打撲, 擦過傷, 捻挫, まめ表皮はくり, 筋肉ばなれ, 爪はくり, つき指, 筋肉痛, アキレス痛 - 蜂さされ, 虫さされ, とげ, 切傷 - 脳震蕩 - 人差指脱臼裂傷 - 腰の肉ばなれ - 手の裂傷(2針縫合) - 上口唇の裂傷(3針縫合) - 胸を強打(入院) - アキレス 腱断裂 - 右手人差指遠位指骨間関節裂傷 - 肩の筋違いと肘の捻挫 - 腓骨々折 - 右拇指基部骨折 - 顔の裂傷(3針縫合) - 右小指の手根骨のはれ, 脱臼 - 右鎖骨々折 - 左拇指の第2関節突指 - 右眼上瞼を切る - 左肩峯挫傷 - 腰の激痛 - 右拇指脱臼	- 体育クラブの活動中 - 園芸クラブの活動中 - 野球試合中, ボールを頭に受ける - バスケットボール試合中指先にボールがあたる - 練習中 - キャッチボール中 ボールが手にあたる - バトミントンの練習中, ダブルスのスベア同志がラケットで接触, ならびに棒高とびの練習中 - ラグビーのスクラムで相手チームの頭で強打 - マツ運動練習中 とび上がる瞬間切断 - 平行棒練習中 カットでレバーを持ちそこなう - 平行棒から着地に失敗 - サッカーで相手にのられ左足でふんばり骨折 - バスケットボール合宿中, ボールのキャッチに失敗 - 野球練習中 他の選手と衝突 - バスケットボール試合中, ボールのとり合いから突指 - サッカー練習中 肩から転倒 - 柔道部練習中 体落して投げられる - バスケットボール練習中衝突し, メガネの破片で切る - 合宿練習中 肩を打撲 - 野球の練習中 腰をひねる - 剣道の練習中

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
京 都 工 芸 繊 維 大 学		・ 応急処置のみでよいものから骨折の疑いや縫合を要するものまでで死亡事故なし	・ 擦過傷, 捻挫, つき指, 打撲傷, 転倒, 衝突による脳震盪, 合宿訓練中の熱射病等 その他保健室に来室しない事故も多い
大 阪 大 学	工 学 部	・ 頭部外傷 15日 ・ 右手第3指突指裂傷 14日 ・ 右足切傷 1日 ・ “ 4日 ・ “ 7日 ・ “ 3日 ・ “ 2日 ・ 右手第3指脱臼裂傷 14日 ・ 背椎打撲 7日 ・ 右肘打撲 3日 ・ “ 2日 ・ 打撲傷 4日	・ ベースボール中に外傷 ・ ソフトボール中に突指裂傷 ・ 若狭湾高浜海岸岩場で右足切傷 ・ ベースボール中スライディングによる切傷 ・ “ ・ “ ・ “ ・ 野球ボールが右手第3指にあたる ・ サッカー試合中ヘディング背椎強打 ・ キャッチボール中 ・ “ ・ 野球練習中にバットが顔にあたる
大 阪 外 国 語 大 学	薬 学 部	・ 全治1週間 24人 ・ “ 2 “ 5人 ・ “ 3 “ 4人 ・ “ 1ヶ月 25人 ・ “ 2 “ 25人 ・ “ 3 “ 4人 ・ “ 6 “ 7人 ・ 死 亡 2人 ・ そ の 他 13人 以上の通りであるが本学では学生のための診療施設や保健組合組織がないため学生が届け出た資料によったので必ずしも正確なものではない	・ 死亡2名の事故内容はヨット部合宿中の遭難, および山岳部春山合宿中の転落事故である ① 身体各部分の骨折 ② 身体各関節の捻挫 ③ 肩関節の脱臼 ④ 身体各部分の打撲 ⑤ 内出血 ⑥ 関節炎 ⑦ 凍 傷 ⑧ 裂 傷 ⑨ 椎間板ヘルニア が主要な事故内容である 各クラブの事故件数は空手部, 柔道部, サッカー部, 野球部, ラグビー部, 等に多く, テニス部, 洋弓部, 卓球部は過去5年間に一度も事故がなかった。
神 戸 大 学	文 学 部	・ 重傷1 軽傷2	

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
神 戸 大 学	教育学部 法学部 経済学部 経営学部 理学部 医学部 工学部 農学部 理学研究科	・重傷1 軽傷10 ・〃 1 13 ・〃 2 17 ・死亡1 重傷7 軽傷29 ・重傷1, スリ傷, 突指, 捻挫, 裂傷, 打撲打ち身等 ・軽傷 1 ・死亡1, 重傷4, 軽傷25 ・軽傷 5 ・スリ傷, 突指, 捻挫, 裂 傷, 打撲, 打ち身等大部分	・赤穂高縦走中転落即死
神 戸 商 船 大 学		・背髄損傷 1 件 (全身不随) ・関節脱臼 3 件 ・骨折, 裂傷, 打撲 10 件	・柔道試合中の事故 ・柔道試合中, サッカー試合中 ・練習, 試合中におこったもので, サッカー, 空手, 柔道, ラグビー等である
和 歌 山 大 学	経済学部	・捻挫18, 打撲傷7, 切傷 2, 裂傷1, 挫傷1, 刺 傷2	・主として体育系クラブの練習, あるいは試合中に生じたもの。その他, 未届, 未確認分多し。事故の詳細な内容は不明
鳥 取 大 学	教育学部 医学部 工学部 農学部	・スキー講習会(氷の山) で右足骨折(全治5週間) ・〃 ・左足骨折(全治5週間) ・右足裂傷(全治2週間)	・転倒の際における事故 ・〃 ・野球の際スライディングにて負傷 ・スキー講習会でエッジによる負傷
岡 山 大 学	法文学部 教育学部 工学部	・加療1ヶ月半 ・凍 傷 ・左大腿骨々折(2ヶ月入院)	・第19回津島祭におけるソフトボール試合中 ・日本アルプス登山中 ・体操部練習中平行棒から転落
広 島 大 学	理学部 工学部 政経学部 水畜産学部	・全治1～4ヶ月位の負傷 死亡 ・骨折(1件1年休学)打 撲, 捻挫 ・不 明 ・入院1～3ヶ月, 左脚骨折 足首骨折	・スキー, ボート部海水浴, バレー試合中の負傷 ・スキー, ソフトボール, サッカー練習中の負傷 ・登山中 ・ソフト試合中, スケート, 柔道練習中, 機械体操練習中

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
広 島 大 学	理学研究科 工学研究科	左肘脱臼等の負傷 ・全治1ヶ月位の負傷 ・骨折、打撲、捻挫	・バレー練習中 ・スキー、ソフトボール、サッカー練習中
山 口 大 学	学 生	切 傷 54件 すり 傷 110件 捻 挫 14件 打 撲 32件 火 傷 5件	・工業短大は除く ・調査は43、44年度の2年間
徳 島 大 学	薬 学 部	・アキレス腱損傷	・体育大会でバドミントンの競技中損傷した
香 川 大 学		・足首捻挫、頭部打撲、すり傷	・主として柔道部、空手部の練習中の事故、すり傷、捻挫等が多い。ほかに硬式野球、サッカー、ラグビー、陸上競技の各サークルが同じグラウンドで練習しているため、衝突、飛球による事故等も多い
愛 媛 大 学	文 理 学 部 工 学 部 教 育 学 部 農 学 部	・頭部打撲による頭蓋骨に裂傷、全治1ヶ月 ・頭部ごく軽度の内出血 全治1ヶ月 ・A 前歯1本折損 B 後頭部裂傷 C 左眼けん内出血 全治1週間 ・左腕（橈骨および尺骨）骨折 全治2ヶ月	・野球部投手として練習中、捕手から2塁への送球が誤って後頭部にあたり転倒した ・児童文化の開発のため夏季巡回公演先で、酒によった地元の漁師にいがかりをつけられ暴行された（児童文化研究会） ・学内体育館において課外活動中、鉄棒から落下した（体操競技部）
高 知 大 学		・捻挫、打撲、骨折、脱臼 挫傷、裂創、つき指	・体育サークル活動（練習、遠征中）によるもの （サッカー、ラグビー、柔道、バレーボール、空手道）等
福 岡 教 育 大 学		・頭部外傷、頸椎捻挫 ・右外傷性血性膝関節炎 ・切 傷 ・頸椎損傷 ・左足首捻挫 等々	・約束げいこの際（柔道部）かけられた背負いが低く、引き手があまいため頭部から転落 ・バスケット部合宿中、無理な体勢から走りこんで、ディフェンスの足にひっかかって転倒 ・ラグビー部練習試合中、つっこみときバッティング、目の上を負傷 ・体操部 鉄棒練習中に転落 背髄を痛める ・サッカー部練習中 グラウンド状態不良のため転倒
九 州 大 学	医 学 部 教 養 部	・不 明 ・重 傷 2名 ・軽 傷 1名 ・軽微の傷害 2,648名	・下肢骨折 顔面挫傷 前歯骨折等重複 ・頭部外傷 ・外傷、捻挫、打撲、突指、脱臼等

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
九 州 大 学	工 学 研 究 科	・ 重 傷 3 名	・ 頭部打撲, 全身打撲, 手首骨折
佐 賀 大 学	教 育 学 部 経 済 学 部 理 工 学 部 農 学 部 文 理 学 部	・ 腰椎捻挫 骨折 ・ 筋肉痛, 膝捻挫, 打撲 ・ 右肩捻挫 脱臼 脳震蕩 ・ 左足打撲 肝炎 関節炎 ・ 捻挫 打撲	・ 練習中 右肩鎖骨々折 ・ 左足腹縫合(5針) 腕骨々折 足首捻挫, 左手第5指脱臼 ・ 後頭部強打 右肩脱臼 左手第5指脱臼 ・ 左足裂傷 肝臓 膝関節 炎症にて2ヶ月で完治 ・ 右肩脱臼
長 崎 大 学		・ 骨折 脱臼 入院 ・ 捻挫 打撲症 治療 ・ 凍 傷 入院 ・ 眼外傷出血 // ・ 眼 失 明	・ 合宿練習中 ・ 体育試合中 ・ 練習中
熊本大学	教 育 学 部 薬 学 部	・ 骨折 捻挫 その他 ・ 死 亡	・ 体育部会にて ・ 登山中転落により
大 分 大 学	教 育 学 部 経 済 学 部	・ 1ヶ月治療 ・ 15日入院	・ ラグビー練習中 右腕打撲 ・ ヨット整備中 右足底部亀裂(4針)
鹿 児 島 大 学	農 学 部 水 産 学 部 教 養 部 教 育 学 部	・ 病 死 ・ 拇指裂傷 8針縫い 全治1ヶ月半 ・ 打撲 捻挫 骨折 ・ 右眼失明 ・ 2名共重傷	・ 鹿大学友会山岳部の海外遠征登山中(マレーシア, 北ボルネオ, キナバル山)発病後現地病院にて死亡(4.1.7.8) 病名 脳炎 ・ カッター練習中 他の艇との衝突を防ぐため手を出し, 艇間にはさまれたもの ・ サークル活動(柔道, ラグビー, 拳法等運動)練習中 ・ 馬術部(馬の手入中馬に足でけられ失明) ・ 長崎におけるインカレーにて柔道試合中首の骨脱臼の状態にて1ヶ月の治療 ・ 同上ラグビー試合中首骨折 現在入院中(1年1ヶ月)

(第4表) 過去5年以内に起こった学外実習中の事故調

大 学 名	学 生						研 究 従 事 者						備 考
	事 故 件 数			受 傷 者 数			事 故 件 数			受 傷 者 数			
	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	
北 海 道 大 学		2			2								
北 海 道 教 育 大 学	14			14									
室 蘭 工 業 大 学	1			1									
小 樽 商 科 大 学													
北 見 工 業 大 学													
弘 前 大 学	16			19			1			1			
岩 手 大 学		(該		当		な		し)					
東 北 大 学	2			2									
宮 城 教 育 大 学	3		3										
秋 田 大 学													
宇 都 宮 大 学	1			1									
群 馬 大 学	3			3									
埼 玉 大 学		(該		当		な		し)					
東 京 大 学	1	1		1	1		1		4	1		4	
東 京 医 科 歯 科 大 学													
東 京 農 工 大 学	28			13	7								
東 京 芸 術 大 学													
東 京 教 育 大 学	11			11			1			1			
東 京 工 業 大 学													
東 京 水 産 大 学	1			20									
横 浜 国 立 大 学	2			2									
新 潟 大 学	5			5									
富 山 大 学	19			19									
金 沢 大 学							2			2			
福 井 大 学													

大 学 名	学 生						研 研 従 事 者						備 考
	事 故 件 数			受 傷 者 数			事 故 件 数			受 傷 者 数			
	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	
山 梨 大 学		(該	当 者 な	し)									学生の工業短大は除く ・ 調査は43, 44年度の2年間
信 州 大 学	59			59			1			1			
岐 阜 大 学	2			3									
名 古 屋 大 学							6			6			
愛 知 教 育 大 学	3			3									
名 古 屋 工 業 大 学	1												
滋 賀 大 学		(該	当 者 な	し)									
京 都 大 学	33			33									
京 都 教 育 大 学	79			79									
京 都 工 芸 繊 維 大 学													
大 阪 大 学	1			1									
大 阪 外 国 語 大 学	8			9									
神 戸 大 学													
神 戸 商 船 大 学													
奈 良 女 子 大 学	1			1									
和 歌 山 大 学													
鳥 取 大 学		(該	当 者 な	し)									
岡 山 大 学	10			15									
広 島 大 学	6			6									
山 口 大 学													
徳 島 大 学													
香 川 大 学	3			3									
高 知 大 学	2			2									
福 岡 教 育 大 学	1			1									
九 州 大 学	1			1									
九 州 芸 術 工 科 大 学		(該	当 者 な	し)									
佐 賀 大 学	1			1									

大 学 名	学 生						研 究 従 事 者						備 考
	事 故 件 数			受 傷 者 数			事 故 件 数			受 傷 者 数			
	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	
長 崎 大 学													
熊 本 大 学	5			5									
宮 崎 大 学	3			3									
鹿 児 島 大 学	2												
計	328	3	3	328	10		12		4	6		4	

(第4表)別表 過去5年以内に起こった学外実習中の事故傷害の程度とその内容の概略

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
北 海 道 大 学	理 学 部	打撲, 裂傷 全治2年	採集旅行中の交通事故, 潜水採集中に耳をいためる
北 海 道 教 育 大 学		打撲, 捻挫, 擦過傷, 筋肉痛, 貧血等 殆んど応急処置で治療	スキー講習, 水泳等における事故が殆んどである
室 蘭 工 業 大 学	工 学 部	1ヶ月入院治療	兵庫県土木部で実習期間中公務のため, 自動車で現場巡回中, 他の自動車に追突された。
弘 前 大 学		怪 度 傷 害 捻 挫 足 首 骨 折 唇 挫 傷 外 傷 漆 か ぶ れ 肋骨骨折 胸部打撲, 肋骨骨折 左腕裂傷(3針縫合) 足, 腕のすり傷, 打撲	臨海実習中, クラゲにさされ毒が全身にまわり, 気分が悪くなった(2) 裂傷(1) 野外実習中, 蜂 の大群におそわれさされた(1) 岩場より転落, スキー授業中 体育実技(スキー)中, 転倒 滑 落 首, 手 全治4日間 岩場転落 スキー授業中 岩石片による バイク転落
東 北 大 学	理 学 部 農 学 部 教 養 部	左眼失明 指切傷(足) 骨 折(足)	地質調査用ハンマーを使用中, ハンマーの端部が破損し, その一片が左眼水晶体に突入 ガラス片による 体育実技スキー実習中
宮 城 教 育 大 学		水中転落死 1 脊椎分離 1 骨折 1	体育Bコース, 秋田駒登山実習の帰途, 田沢湖において定期観光船に乗船後部左舷歩行甲板より水中 転落 体育Bコース(スキー実技)の際転倒 体育Bコース(スキー実技)の際転倒
宇 都 宮 大 学	農 学 部	全治2週間	牧場実習中, トラクターより転落, 頭部負傷
群 馬 大 学	教 育 学 部	・腰打撲 1ヶ月 ・打撲並びに擦傷 3週間 ・眼症並びに外傷 4 "	・妙義山で標本採集中 ・ " " ・赤城山 "
東 京 大 学	農 学 部 理学系研究科 地震研究所 原子核研究所	・刺 傷 ・軽 傷 ・挫 傷 ・全治10ヶ月	・ウニ採集中 ・舟と岸壁に手をはさまれた ・オートバイで走行中
東 京 農 工 大 学	農 学 部	・軽い頭痛, 下痢を伴う症状 1日~2日で回復	・演習林実習中集団かぜ発生(20数名)現地で流感がはやっていた状態を知らなかったため

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
東 京 農 工 大 学	工 学 部		・かすり傷 打身
東 京 教 育 大 学	理 学 部	・左足関節脱臼(43.1.29より現在まで療養中)	・学外ゼミ出席中宿舎から会場へ向かう途中、路上で小石につまずき足をすべらせ横転受傷
	体 育 学 部	・下腿切創、腓骨切足骨折背椎肋骨骨折、左肩鎖関節脱臼、右膝関節捻挫、右足関節亜脱臼、歯牙破損	・菅平スキー場、越永スキー場、駒沢体育館、本学岳本寮グラウンド、駒沢競技場、戸田橋ボート場、九段高校教育実習
東 京 水 産 大 学		・1～2日の安静療養	・集団かぜ
横 浜 国 立 大 学	教 育 学 部	・足の捻挫1ヶ月 足の骨折2ヶ月	・昭和41年1月 蔵王スキー場においてスキー実習中に足の捻挫および骨折事故
新 潟 大 学	教 育 学 部	・入院 1ヶ月	・スキー実習中腓骨骨折
		・入院1.5ヶ月 ・入院 1ヶ月 ・2ヶ月入院1ヶ月自宅療養 ・足関節骨折	・ ・ ・ ・腫骨骨折 ・水泳授業中頸骨骨折 ・スキー実習中
富 山 大 学	教 育 学 部	・骨折1 むちうち症1 軽傷捻挫	・スキー実技(体育科授業)において転倒する
金 沢 大 学	薬 学 部	・骨折	・スキー実習中の事故 入院1週間 入院3ヶ月
	教 育 学 部	・頭部挫傷 入院2ヶ月 ・右顔面神経マヒ 治療9ヶ月	・地理学実習旅行中 自動二輪に接触 ・スキー実習中 寒気のため右上唇がマヒ
信 州 大 学	工 学 部	・脳震蕩(入院5日)	・土木測量実習中に転倒しての事故
	農 学 部	・入院治療(右側足骨骨折) 1 ・通院治療(打撲) 17 ・応急処置(切傷) 41	・演習林 実習中 ・農場林学 牧場 実習中
岐 阜 大 学	教 育 学 部	・頭部打撲 後頭部2cm骨折 ・複雑骨折	・スキー練習中
名 古 屋 大 学	工 学 部	・全治2日～6ヶ月	・打撲 切創等
愛 知 教 育 大 学		・下肢骨折2 脱臼1	・スキー練習中
名 古 屋 工 業 大 学		・医療機関を必要としたもの	・不 明
京 都 大 学	教 養 部	・捻挫、打撲(11件 11人) ・骨折 (11件 11人) ・裂傷 (11件 11人)	・体育実技(スキー、スケート、ラグビー、柔道)中の事故
京 都 教 育 大 学		・右アキレス腱及右足首の負傷 ・頭痛、咽頭炎、風邪、外耳炎、切傷 ・擦過傷、中耳炎、胃痛、歯痛、筋肉	・一般スキー講習中転倒 ・一般水泳講習中

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
京 都 教 育 大 学		痛, アキレス痛, 捻挫, 扁桃腺肥大 腹痛, 心悸高進 ・捻 挫	・教育実習中の事故
大 阪 大 学		・右手第一関節裂傷 7日	・工場実習中窓ガラスが割れ破片で裂傷
大 阪 外 国 語 大 学		・学外実習中の傷害の部位, 形, 程度 など千差万別で複雑である。そのため実施する種目によってその特徴がある。本学で取扱っているものは, 運動等, 水泳, スキーである。したがって, 本学の実習中のその殆どは毎年2回実施しているスキーでのものとなっている。 スキーでのそれは自分1人で転倒した場合の方が人と衝突した時よりも遙かに多く, また, その学生は授業中のときより, その以外のときに, しかも初心者程にその頻度が多い。その件数は参加者の約100%に対して約6%となっている。また, 捻挫及び挫傷創の約3%は専門医による処法が必要である。	・スキーの場合 膝靱帯損傷 足関節捻挫 足部挫傷創 手部 // 肩関節脱臼 ・その他の場合 軽度の手, 足部挫傷創 の順である。その中, 足関節捻挫, 膝靱帯損傷を同時に起こし, ギブス固定, 顔部挫傷で2針足部挫傷で3針縫った事故がそれぞれ1件あった。
奈 良 女 子 大 学		・跟骨骨折(整形手術実施)	・スキー実習中転倒
岡 山 大 学	教育学部	・骨折5人 捻挫10人	・スキー体育実技として実習中
広 島 大 学	教育学部 理学部 工学部 教育学部	・足首捻挫 ・打撲全治10日間 ・火 傷 ・軽 傷	・体育科屋外運動, スキー実習中 発生 ・工場実習中 ・スキー実習中の骨折 捻挫
香 川 大 学	農学部	・右大腿部挫傷, 右手挫創, 右手背より前肘部蜂刺傷	・山林実習で間伐作業中落石のため負傷 ・ // 草刈作業中負傷
高 知 大 学		・捻挫 胸部裂傷	・スキー実習中による怪我
福 岡 教 育 大 学		・左膝及び足首骨折	・体育実技実施中(大山にて スキー転倒)
九 州 大 学	理学部	・死 亡 1名	・休み時間遊泳中に死亡

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
佐 賀 大 学	農 学 部	・頭部打撲 1 週間入院	・試験場見学中，トラックによる
熊 本 大 学	教 育 学 部	・外 傷	
宮 崎 大 学	農 学 部	・通院 10 日間 ・手の指の傷（全治 3 週間） ・腰 痛 （全治 3 週間）	・宮崎県養豚試験場で実習中，熱湯で足をやけど ・発動機の V ベルトに指をつめる ・重い物を運び途中腰の骨をずらせる
鹿 児 島 大 学	農 学 部	・ショック死 ・溺 死	・昭和 41 年 7 月 23 日，八幡製鉄君津工場用地埋立工事に関する新日本基礎㈱の水深，及び地質調査実施中，海の中にあるボーリング用のヤグラ水面上 1.5 m の所から海中に落ちた。 ・夏期工場実習期間中の日曜日（44.7.27）友人と琵琶湖で遊泳中溺死した。

(第5表) 過去5年間に起こった交通(人身)事故調

大 学 名	学 生						研 究 従 事 者						備 考
	事 故 件 数			受 傷 者 数			事 故 件 数			受 傷 者 数			
	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	
北 海 道 大 学	26	6		36	6		2		2	2		3	
北 海 道 教 育 大 学	7			7			4			4			
室 蘭 工 業 大 学	1			1									
小 樽 商 科 大 学			(不				明)						
北 見 工 業 大 学													
弘 前 大 学	7			7			1			1			
岩 手 大 学	9	2		11									
東 北 大 学	9	2		9	2				1			1	
宮 城 教 育 大 学	1			1									
秋 田 大 学	6			7									
山 形 大 学	15	1		15	1								
茨 城 大 学	2			2			1			1			
宇 都 宮 大 学	4			4			3			3			
群 馬 大 学	21			25			2			2			
埼 玉 大 学	3			3			2			2			
千 葉 大 学	9			7			4						
東 京 大 学	5	5		5	5		4		2	4		2	
東 京 医 科 歯 科 大 学	6			6			実数不明						
東 京 芸 術 大 学	2			2									
東 京 工 業 大 学	1			1					1			1	
東 京 商 船 大 学	1			1									
東 京 水 産 大 学			(届出	が	な	い	た	め	不	明)			
新 潟 大 学	8	1		9	1								
富 山 大 学	6			6									
金 沢 大 学	21			21									

大 学 名	学 生						研 究 従 事 者						備 考
	事 故 件 数			受 傷 者 数			事 故 件 数			受 傷 者 数			
	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	
福 井 大 学	14			14									
山 梨 大 学	18	2		23	2		1			1			
信 州 大 学	38			40									
岐 阜 大 学	12			12									
静 岡 大 学	26			26			1			1			
名 古 屋 大 学	26	12		28	13		12			14			
愛 知 教 育 大 学	7			7									
名 古 屋 工 業 大 学	3			3			1			1			
三 重 大 学	2			3									
滋 賀 大 学	3			5									
京 都 大 学	34	22		34	22		2		1	2		1	
京 都 教 育 大 学		(該	当 事 項 な し)										
大 阪 大 学	4	3	1	4	3	1	2		1	2		1	
大 阪 外 国 語 大 学	1		1										
神 戸 大 学	8			8									
神 戸 商 船 大 学	2			2									
奈 良 教 育 大 学	1			2									
奈 良 女 子 大 学	3			3			1			1			
和 歌 山 大 学	9			9									
鳥 取 大 学	10			14			1			1			
岡 山 大 学	14			12									
広 島 大 学	51	2		52	2								
山 口 大 学	16			15									
徳 島 大 学	2			2									
香 川 大 学	2			3			1			1			
愛 媛 大 学	2			2									
福 岡 教 育 大 学	2			2									

大 学 名	学 生						研 究 従 事 者						備 考
	事 故 件 数			受 傷 者 数			事 故 件 数			受 傷 者 数			
	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	
九 州 大 学	13	7		13	10		1			1			
九 州 芸 術 工 科 大 学	1			1									
佐 賀 大 学	2			2									
長 崎 大 学	26	5		26	5		1			2			
熊 本 大 学	27			27									
大 分 大 学	6			6									
宮 崎 大 学	8			8									
鹿 児 島 大 学	11			12									
計	574	70	2	606	72	1	48		8	46		9	

(第5表)別表 過去5年以内に起こった交通(人身)事故傷害の程度とその内容の概略

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
北 海 道 大 学	教 養 部	全 治 3ヶ月 " 2ヶ月 " 3ヶ月	横断歩道中はねられる "
	理 学 部	外 傷 程 度 足 切 断	センターラインを越えてきた日通トラックにはねられる 自転車に乗ってうしろからきた乗用車にはねられる オートバイに学生2人同乗、自動車にはねられ、1人重傷、1人軽傷、重傷者は再三手術2年間入院 夜間バスを降り自宅に帰る途中、無法な自動車にひき逃げされ入院。足を切断 歩行中、後方より自動車にはねられた 自動車による衝突事故 etc
	医 学 部	頭部挫傷、全身打撲 全治1ヶ月 腰部強打 全治2週間 頭部強打 手裂傷 全治3ヶ月	"
	歯 学 部	打 撲 全治1~2週間 左頭部痛、左肩部痛	歩行中、車に接触 本学部助手が乗用車で函館から札幌に向かう途中、国道37号線の本輪西路上でトラック、乗用車に追突された。
	薬 学 部	打 撲 全治5日間 " 7日 " 入院10日間	二輪車に乗っていて急ブレーキをかけスリップ、歩道の敷石に足首を打ちつける " 四つ角をゆっくり進行中、乗用車が出てきて足を打撲 道路横断中、小型自動車にはねられる
	工 学 部	死 亡 仙骨部挫傷、頭部及び顔面裂傷等の重傷、その他軽傷	下校時にバイクに背後からはねられ、頭を強打し死亡 アルバイトの帰路、路上で乗用車にはねられた。実習先から帰学途中、バス事故によるもの。その他
	低 温 科 学 研 究 所	挫 創、打 撲 全治10日間	野外での凍上観測のためジープに研究者2名が乗って出かけた。運転は交代で行ない、国道239号線を通り、西興部村下興附近でカーブにさしかかったところ、減速したが砂利道のためハンドルをとられ横転
北 海 道 教 育 大 学		① 死 亡 1件 ② 全身打撲(重傷入院約1ヶ月) ③ むちうち症2件(入院加療) ④ 右足骨折(入院加療) ⑤ 腰 打 撲 } (通院加療) ⑥ 左足打撲 ⑦ 脳震蕩(2日程度昏睡状態が続き入院加療。後遺症なく全快)	① 駐車中に追突される ② 走行中追突される ③ 走行中对向車と衝突 ④ 運転ミスで電柱に衝突 ⑤ 歩行中車にはねられる ⑥ 横断歩道中急に逆戻りして車にはねられる
室 蘭 工 業 大 学	工 学 部	むち打ち症 3週間通院	帰宅途中タクシーに乗ったところ、バスに追突された

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
弘 前 大 学		頭部外傷 頭部外傷（4針縫合） 全身打撲（全治3週間） 頸椎捻挫（全治3ヶ月間） 腰捻挫 右腓骨骨折（入院2ヶ月） 手足の打撲症	深夜帰宅のためハイヤーをよび、そのハイヤーにはねられる バイク運転中、自転車と衝突 自転車通行中、自動車に衝突 バイク運転中、他のバイクと衝突 不 明 バイクにはねられる 歩行中、自動車と接触
岩 手 大 学	農 学 部 教 養 部	1. 重 傷 入院 全治3ヶ月 2. 重 傷 入院 全治3ヶ月 3. 重 傷 入院 全治3ヶ月 4. 重 傷 入院 全治3ヶ月 5. 軽 傷 入院2日 後通院 6. 重 傷 入院 全治3ヶ月 1. 重 傷 入院 全治1ヶ月 2. 重 傷 入院 全治1ヶ月 3. 重 傷 入院 全治1ヶ月 4. 重 傷 入院 全治1ヶ月 5. 重 傷 入院 全治1ヶ月	自動車に接触 顔面切傷 自動車にはねられ（ひき逃げされた）あごおよび前歯骨折 バスに接触して頭部打撲 自転車で自動車に接触して頭部打撲 意識不明 自転車で馬と接触 頭部切傷 オートバイに2人乗りして軽四輪車に接触し、下腿の脛骨の開送性複雑骨折によるものと頭部打撲 トラックにはねられ頭部外傷および頭部挫傷 小型トラックにはねられ頭部外傷 錦秋湖にてボート練習の帰り、乗っていたジープが転落事故 額部裂創 ジープにはねられ右肋骨骨折および左手、右下腿挫傷 通学の途中乗用車に接触、左側頭部、腰部、左ひざ打撲
東 北 大 学	理 学 研 究 科 工 学 部 工 学 研 究 科 高 速 力 学 研 究 所	頭部打撲傷 裂傷、打撲傷、骨折等 打撲傷 頭部挫傷、肋骨骨折 その他（3ヶ月）	バイク運転中 バイク運転中における追突、衝突 バイク運転中 自転車で通行中トラックに追突され転倒
宮 城 教 育 大 学		打撲裂傷	正門前（中）において学生と職員の運転する乗用小型車と衝突した 市内外科病院へ収容し、手当を加えた
秋 田 大 学		・1人は打撲、カスリ傷で全治1週間程度 ・右胸部打撲傷および肋骨骨折、頭部外傷、前頭部裂創、顔面両膝、右腰部擦過症のため1ヶ月間の重傷 ・右側脛骨、腓骨複雑骨折のため1ヶ月間の重傷 ・外傷性左膝関節炎、顔面挫創	・学寮よりモーターバイクに相乗りし通学途中小型トラックに衝突されたもの ・帰省中モーターバイクに相乗りし通学途中乗用車に衝突、

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
		・頭部左 右大腿打撲 ・右下腿挫傷, 右肩右膝右足打撲, 擦過傷 ・死 亡	
山 形 大 学	工 学 部 農 学 部 教 養 部	・入 院 (3ヶ月) ・死 亡 ・難 聴 ・打 撲 傷 (全治10日) ・ムチウチ症 ・打 撲 傷 〃 ・足部打撲裂傷 (全治2週間) ・全治約4週間 ・死 亡	・歩行中車にはねられる ・運転事故 (ミス) ・車同志の衝突 ・車に同乗中転落 ・車に追突 ・車に同乗中転落 〃 ・自転車で走行中車に衝突 ・通学途上バイクと衝突, 右下腿不完全骨折 ・ダンプカーに接触
茨 城 大 学		・首筋のぼし入院加療 〃 ・頭蓋骨骨折, 脳震蕩, 前額部裂創 ・2週間の安静加療	・本人バイクでライトバンと衝突 ・教養部玄関前にて学生のバイクと衝突 ・自転車で市道を進行中トラックと衝突
宇 部 宮 大 学	工 学 部 農 学 部	・右下腿複雑骨折 ・腰部挫傷, 骨盤骨折, 右手関節打撲 両膝挫傷 ・左下肢骨折 ・左右膝関節, 右肘関節打撲挫傷, 右 大腿骨打撲症 ・頸部損傷, 左下腿挫傷 ・全 治 3週間 ・全 治 3ヶ月	・乗用車にはねられ約6ヶ月間入院加療 ・帰宅途中乗用車と接触転倒 約1ヶ月 ・バイク運転中追突し負傷 ・自宅近くの道路を歩行中モーターバイクに衝突 全治15日間の負傷 ・乗用車運転中追突負傷 ・バイク運転中トラックと衝突 ・道路側にて友人と対談中トラックに追突
群 馬 大 学	教 育 学 部	・全身打撲 3ヶ月 ・大腿部骨折 〃 ・打撲並びに裂傷3週間 ・大腿部骨折 3ヶ月 ・全身打撲, 足骨折 3ヶ月	・バイク乗車中自動車にはねられた ・自転車で通学中自動車にはねられた ・通学中横断歩道で自動車にはねられた (2名) ・バイクで通学中自動車にはねられた ・徒歩で 〃

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
群馬大学	医学部 工学部 教養部	- 全身打撲 1ヶ月 - 頭部打撲 軽傷 - 頭部打撲、頭蓋内出血の疑い - 打撲傷 - 左腕、右手甲、左腰部打撲傷 - 右側頭骨骨折の疑い、左示指裂傷 - 右大腿骨幹骨折 2ヶ月 - 打撲 2週間 - 頭部外傷 1ヶ月 - 鼻骨々折 // - 後頭部打撲 2週間 - 顔面打撲裂創 // - 両下腿打撲 // - 腰部挫傷 3週間 - 右鎖骨々折 1ヶ月 - ムチウチ症 3週間 - 頸部捻挫 1ヶ月 - 口唇下顎挫創 3週間	- 自動車で帰宅中、自動車と正面衝突 - 自転車運転中の追突 - 内容不明 - 市内行進中列の中にバイクが飛び込む(4名) - 通行中バイクと接触 - バイクで進行中、軽四輪車と接触 - 自転車乗車中、自動車に追突された - 道路横断中、自動車に接触 - 夜間自転車運転中転倒 - オートバイ運転中転倒 - 自動車に接触 - 歩行中自動車に接触 - 道路横断中自動車に接触 // - 自動車運転中追突された // // - 歩行中自動車に接触
埼玉大学	教育学部 理工学部	- 転倒による頭部打撲及び頭蓋骨亀裂(全治2ヶ月) - 入院 3週間 - 入院 2週間(足、顔) - 左足膝関節打撲 - むちうち症	- バスに乗車しようとしてバスに片足をかけたとき、バスに車が衝突、そのため転倒した - 歩行中、飲酒運転車にはねられた - 運転中側面から衝突された - オートバイで走行中、停車中の自動車に衝突 - 前車の急停車と後車の追突による
千葉大学	医学部 薬学部 工学部 工業短大部	- 脳挫傷 - 全身打撲重体 - 死亡 1名は死亡 2名は全治15日 3名は全治10日	4.2.2 下校途中交通事故 - 無理な追越 - 自動車の衝突 - 道路横断中自動車による - バイクに乗り自動車に接触 - 歩行中自動車による
東京大学	法学部 工学部	- 頭部打撲(1月～数年) // (1週間～数年)	- 歩行中後からきた車にはねられた - 衝突

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
東 京 大 学	経 済 学 部 理学系研究科 教育学研究科 薬学系研死科 地震研究所 社会科学研究所	・頸椎むちうち症 ・骨 折 ・死 亡 ・骨 折（全治2ヶ月） ・挫傷，擦過傷 ・むちうち症	・追 突 ・自動車の接触 ・電車に接触 ・植物調査 ・オートバイで走行中 ・追 突
東京医科歯科大学	医 学 部 歯 学 部 教 養 部	・ムチウチ症 ・全身負傷（意識不明のまま2年後死亡） ・むちうち症	・追突事故 ・衝突事故 ・追突事故
東京芸術大学	美 術 学 部	・軽度の負傷	・自動車による事故
東京工業大学	理 学 部 工 学 部	・右足甲裂傷（2針縫合） ・むちうち症，右肩部挫傷	・自動車にはねられた ・T字交差点で横から小型トラックに衝突された
東京商船大学		・死 亡	・オートバイで帰郷途上ガードレールに衝突
新潟大学	教 育 学 部 医 学 部 工 学 部 農 学 部 商業短大部	・打撲挫過症 ・頭部強打 ・頭部及び左手首打撲 ・膝の打撲 ・軽 傷 2 ・打 撲 ・死 亡	・登校時横断中 ・横断中自動車にはなれ転倒 ・横断中信号無視の車にはねられ1人は頭部，1人は左手首打撲 ・横断歩道を歩行中自動車と接触 ・自動二輪車による転倒 ・追突による ・バイク運転中未成年者の飲酒運転するマイクロバスに衝突し脳挫傷のため5分後死亡
富 山 大 学	文 理 学 部 教 育 学 部 薬 学 部	・腰の骨を折って2ヶ月の重傷，打撲 全治10日間 ・軽傷，擦過傷，外科医の手当2～3回 ・打撲傷，切傷，死亡	・横断中ライトバンにはねられる 自転車で通学中自動車に接触 ・大学正門を出て公道を横断中乗用車に触れすり傷を受ける ・追突（1週間入院） 過失により国鉄列車にはねられる
金 沢 大 学		・全治1～2週間程度の裂傷，打撲傷 から，全治2～3ヶ月の骨折事故までである	・歩行中，バイクまたは自転車運転中に自動車に衝突されたという事故が多い
福 井 大 学		・約3週間程度入院 ・全治10日間顔面打撲傷 ・右足骨折	・電車と乗用車衝突 オートバイ運転中

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
福 井 大 学		・前歯折れ腰部右脚頭打撲(通院.2ヶ月) ・頭部裂傷5針縫合 ・むちうち症(1ヶ月入院加療)	・帰宅後自転車にてタクシーにはねられる ・帰宅時列車転落 ・自転車で通行中自動車に折触, 追突事故
山 梨 大 学		1.胸部打撲傷(全治10日間) 1人 2.顔面〃(全治1~3週間) 5人 3.足打撲傷(全治10日間) 2人 4.頭部挫創(全治2~3週間) 5人 5.下腿部挫創(全治2週間) 2人 6.頸部むちうち症(1ヶ月) 3人 7.右頬打撲傷兼下顎骨々折(全治1ヶ月間) 2人 8.足開放性骨折(全治3, 4週間) 2人 9.左鎖骨骨折(全治3週間) 1人 10.脳底骨折(死亡) 3人	1.自転車運転中乗用車と衝突(2件) 2.バイクを運転中乗用車と衝突(7件) 3.バイク相互の衝突(1件) 4.乗用車相互の衝突(3件) 5.自転車から転落死(1件) 6.バイクを運転, スピードの出しすぎにより路面上から崖下に転落(5件) 7.乗用車を運転, スピードの出しすぎのため石垣に激突(1件) 8.バイク運転中自転車と衝突(1件)
信 州 大 学	医 学 部 工 学 部 農 学 部 織 維 学 部 教 養 部	・死 亡(頭部打撲) ・死 亡(全身打撲) ・足 (踵の裂傷で入院) ・腰の打撲で通院 ・全身打撲(入 院) ・右側鎖骨骨折1~4週間入院 8 ・全身, 頭部打撲 ・死 亡(全身打撲) 1 ・死 亡(頭蓋骨骨折) 1 ・顔面及上下肢擦過創 1 ・むちうち症 1 ・指, 膝, 大腿部裂創 3 ・死 亡(全身打撲) 2 ・打撲, 骨折, 捻挫, 挫創, 擦過創 18	・自動車衝突事故 ・交差点で側面衝突され即死(自動車) ・バスの前をとび出し対交中に衝突 ・横断歩道でバイクに追突される ・バイクで走行中自動車と衝突 ・自転車2人乗り, バイク2人乗りし, トラックと衝突 ・バイク交通事故, バス交通事故 ・他県旅行中バイクにてトラックと衝突 ・列車事故 ・自動車事故 ・〃 ・〃 ・酔払運転, 居眠り運転 ・自転車による転倒 自動車と自転車の衝突, バイクの衝突
岐 阜 大 学	教 育 学 部	・裂, 切傷	・単車にて通行中転倒

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
岐 阜 大 学	工 学 部 農 学 部 教 養 部	・ 全身打撲，全治 4 0 日 ・ 3 ケ所骨折 ・ 下肢骨折 全治3ヶ月 ・ 死 亡 ・ // ・ 骨折，裂傷等全治1～2ヶ月	・ 自転車にて通行中トラックと接触 ・ 単車にて乗用車に衝突 ・ 単車がスリップして転倒 ・ 自転車でふみ切りを横断中電車と衝突 ・ 飛弾川バス転落事故（43.8.18） ・ 自動車を運転中および歩行中の衝突
静 岡 大 学	教 育 学 部 農 学 部 理 学 部 工 学 部 文 理 学 部 教 養 部 法 短 大 工 短 大	・ 右下腿骨折 ・ 死 亡 ・ 頭部外傷，顔面擦過傷 ・ // 右距骨ハク離骨折 ・ 肋骨骨折，仙骨部挫傷 ・ 頭部内出血 ・ 腰部打撲 ・ 頭部打撲 ・ 頭蓋骨骨折，胸部圧迫死亡 ・ 挫滅創，擦過傷，骨折3ヶ月 ・ 首骨折死亡 ・ 全身強打死亡 ・ 死 亡 ・ // ・ 4 件はアルバイト中の事故に含まれる ・ 死亡1 10日以内のもの2件 ・ 11～30以内のもの2件 ・ 1～2ヶ月以内のもの5件	・ 歩行中自動車に接触 ・ 大型トラックにはねられる ・ 自動車に追突 ・ 自動車と接触 ・ // ・ // ・ // ・ // ・ 普通自動車と軽自動車による衝突 ・ 車道横断中 ・ 軽オートバイでトラックと接触 ・ 軽自動車で追い越し失敗横転 ・ 自動車で衝突 ・ // 転落 ・ 死亡は帰校途中（オートバイ乗車中） ・ 他自動車と接触
名 古 屋 大 学	教 育 学 部 理 学 部 工 学 部 教 養 部 理学研究科 工学 // 空電研究所	・ 顔面挫創 肋骨骨折 頭部外傷 ・ 全治1～2ヶ月 ・ 全治3日～10ヶ月 ・ 全治7日～6ヶ月 ・ 全治1日～2ヶ月 ・ 全治1日～10ヶ月 ・ 頭部打撲傷	・ 相手の自動車が中央線をオーバーして衝突 タクシー乗車中相手が信号無視衝突 ・ 道路横断中自動車にはねられる ・ 自動車等に接触事故 ・ 打撲，骨折，脳震蕩 等 ・ 横断歩道通行中はねられる ・ 自動車等にはねられる ・ 交叉点で衝突

大 学 名	部 局 名	傷 害 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
愛 知 教 育 大 学		・ 骨 折 1 ・ 打 撲 6	・ オートバイ運転中、自動車と接触転倒 ・ 歩行中自動車と衝突又は接触
名 古 屋 工 業 大 学		・ 入院治療を必要としたもの（死亡1）	・ 自動二輪、自動四輪、電車による傷害
三 重 大 学	農 学 部 教 育 学 部	・ 大腿骨複雑骨折 1 名 ・ 顔面擦過創 1 名 ・ 頭部打撲傷	・ オートバイにて衝突、便乗者顔面の擦過創程度 約1週間休校 大腿骨々折者は1ヶ月休学 入院 約3ヶ月 ・ 1ヶ月休学
滋 賀 大 学	教 育 学 部 経 済 学 部	・ 右臀部挫傷 1ヶ月通院 ・ 骨盤打撲にて入院1ヶ月 ・ 頭部強打 1名死亡	・ 登校中バス下車、通路横断中、車と接触し受傷（41年7月） ・ （42年8月） ・ 100Km の速力で暴走中ガードレールにぶつかり受傷（42年5月）
京 都 大 学	理 学 部 医 学 部 農 学 部 結核胸部疾患研究所	・ 頭部外傷 ・ “ ・ 腕、足骨折 ・ むちうち症（2ヶ月）	・ 追突事故 ・ “ ・ バイクで通学中 ・ 追突事故
大 阪 大 学	大 学 院 学 部 研 究 所 学 部	・ 頭部打撲、あご前、左右3ヶ所骨折 入院1ヶ月 通院1ヶ月 ・ 脳天2～3針縫合 顔面裂傷8ヶ所 入院10日 通院10日 ・ 死 亡 ・ 脳挫傷、左腓骨複雑骨折 4ヶ月 ・ 左下腿骨折、両下腿擦創、左中指打撲傷、左手部挫傷 4ヶ月 ・ 頭部打撲傷 10日 ・ 航空機事故による溺死 ・ 接触性皮膚炎（一部糜爛状態） 2週間 ・ “ 兼左急性化膿性中耳炎 1週間	・ 道路横断中軽二輪車にはねられる ・ 三叉路で雨のため傘をさしていたところを自動車の左バックミラーにかけられる ・ 台湾で飛行機墜落 ・ 東京で実習中交通事故発生 ・ モーターバイクで下校中乗用車と衝突する ・ 吹田地区工学部内の工事現場を通行中頭部を工事用資材で強打する ・ 4.2.6.30 タイ国、マレーシア、フィリピンの各国へ公務出張の途上、香港沖カイトック空港における墜落事故による ・ “ ・ “
大 阪 外 国 語 大 学		・ 全治2週間（入院1週間、通院1週間）	・ 自動車との接触 右足大腿部 膝打撲 右足首捻挫
神 戸 大 学	教 育 学 部 法 学 部	・ 軽 傷 1 重 傷 1 ・ 軽 傷 1	・ 何れも歩行中、自動車にはねられる ・ 交差点にて停車中、後方より自動車追突

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
神 戸 大 学	経 営 学 部 教 養 部	・打 撲 1 重 傷 1 (骨折) ・挫 傷 1 切 傷 1 ・打 撲 1	・打撲………単車運転中溝に転落 重傷………不明 ・挫傷はバスにひかれたもの 切傷は自動車通学中正門にぶつかる ・下校中自動車の接触
神 戸 商 船 大 学		・打撲 擦過傷	・タクシー乗車中の衝突事故
奈 良 教 育 大 学		・死 亡 (2)	・モーターバイク2人乗り ふみ切り一旦停車怠り即死
奈 良 女 子 大 学	文 学 部 理 学 部 家 政 学 部	・打 撲 傷 ・ ・頭部挫傷, 右肘関節部, 左親指, 左 胸部挫傷, 両膝関節部挫創 ・右鎖骨々折, 右腰部打傷	・歩道を横断中タクシーに接触 ・ ・乗用車を運転中, トラックと衝突 ・歩行中, 交差点において乗用車同志の衝突事故が生じ, その事故車により受傷
和 歌 山 大 学	教 育 学 部 経 済 学 部	・左鎖骨々折(女子) 1 むちうち症(女子) 1 右鎖骨々折(男子) 1 ・死 亡(脳底骨折) 1 ・左大腿骨々折 1 挫 傷(頭部, 手足) 1 むちうち症 1 ・左足首骨々折 1 顔面骨々折 1	自動車による 電車によるもの 自動車による 自動二輪車によるもの
鳥 取 大 学	工 学 部 農 学 部 教 養 部	・脚 骨 折(全治1ヶ月) ・1人裂傷(全治1ヶ月)1人軽傷 ・頭部打撲(数日入院) ・脛骨, 飛骨々折(50日入院) ・加害者 口部打撲 被害者 顔右横 打撲(全治5日間) ・加害者 負傷なし 被害者 右肘関 節部挫傷 ・加害者 負傷なし 被害者 頭部打 撲(全治1週間) ・加害者 顔面打撲, 左足第1指挫傷 (全治1週間) 被害者 顔面挫創 頭部打撲(重体)	・乗用車運転中, 単車と正面衝突 ・双方の不注意で単車同志の正面衝突 ・構内歩行中, 後方からきた単車に接触 ・単車運転中追突 ・加害者が無灯火で自転車運転中, 道路を歩いていた被害者に衝突 ・加害者の運転する乗用車のバックミラーが被害者に接触 ・加害者運転の貨物自動車の荷台にのっていた被害者は車が急に発進したため後側に転落 ・加害者は友人の単車を無断借用運転中, 横断中の被害者を見つけ, 急ブレーキをかけたが間に合わ ず衝突 転倒

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
鳥 取 大 学		・頭部打撲（入院） ・加害者 負傷なし 被害者 右耳翼前部挫創，右下腿挫傷（全治10日） ・加害者の同乗者 右膝挫創（全治5日間）被害者 右膝足挫創（全治20日間）	・飲酒運転中 転落 ・加害者が軽乗用車を運転中，被害者の自転車に衝突 ・2人乗り自動二輪車同志の衝突
岡 山 大 学	法 文 学 部 教 育 学 部 工 学 部 教 養 部	・死 亡（43.6.2） ・顔面打撲1 全身打撲 ・死 亡 ・右腓骨々折（6週間）頭蓋骨々折（3ヶ月）腰部，両足挫創（1ヶ月）左側胸部打傷（2週間）左頸骨開放骨折（2ヶ月）頭部外傷，脳震蕩，左大腿骨々折（死亡），脳挫創，右腕多発切創（3ヶ月）前頭部打撲挫創（2週間）右下腿骨開放性骨折（2ヶ月）	・山陽本線 踏切りにおいて轢死 ・自動車運転中安全地帯に突入 ・自動車ごと川に転落
広 島 大 学	教 育 学 部 理 学 部 医 学 部 工 学 部 教 養 部 水 畜 産 学 部 政 経 学 部	・脳内出血，全治2ヶ月の重傷 ・全治1ヶ月～6ヶ月 ・右大腿骨々折（休学1年），打撲傷捻挫（全治1ヶ月），第2度打撲傷むちうち症（全治1ヶ月～2ヶ月） ・死亡，擦傷，打撲，ガラス切傷 ・左鎖骨々折，頭部打撲，足骨折，頭蓋骨々折，むちうち症等1ヶ月の入院，または治療，頭部打撲，全身打撲，頭蓋骨ヒビ，足筋肉血管破裂，額の外傷等1週間位の入院または治療 ・頭部打撲，胸部打撲 等入院1ヶ月～2ヶ月 その他通院 ・不 明	・オートバイと衝突負傷 ・オートバイ転倒，衝突による負傷 ・自動二輪車で自己が傷害物に激突，自動車転落，衝突，追突等による負傷 ・自動車事故 自転車による負傷 ・自動車にはねられる 追突，接触等 自転車転倒による負傷 ・自動車事故 〃

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
広島大学 山口大学	工学研究科 学 生	・擦傷 打撲 - 全治 1 週間 5 件 - 全治 10 日間 3 件 - 全治 1 ヶ月 4 件 - 全治 2 ヶ月 1 件 - 全治 3 ヶ月 1 件 - 長期療養 1 件 (頭部外傷, 左肩マヒ) - 相手(一般人) - 全治 1 ヶ月 1 件 ・工業短大部は除く ・調査は43, 44年度の2年間	・自転車による事故 - 自転車で転倒 1 件 - 自動二輪車で転倒 3 件 - 普通乗用車にはねられる 3 件 - 自転車と自転車の衝突 1 件 - 自転車と自動二輪車の衝突 1 件 - 自転車と普通乗用車(ライトバンを含む)の衝突 3 件 - 自動二輪車と普通乗用車(トラック, ライトバンを含む)の衝突 4 件
徳 島 大 学	薬 学 部	・むちうち症 ・右下腿開放骨折	・車を運転中に追突される ・バイクで走行中 自動車に追突する
香 川 大 学	経 済 学 部 農 学 部	・学生2名3ヶ月重傷 教授死亡 ・死 亡	・オートバイ事故 自動車事故 ・オートバイと軽四輪衝突事故
愛 媛 大 学	文 理 学 部 教 育 学 部	・頭部打撲による頭蓋骨裂傷 全治1 ヶ月 ・右膝蓋骨内部骨片遺留全治3ヶ月	・バイクを運転中, 後方から追越しのライトバンにハンドルが触れ, 転倒して頭部を打撲した ・夜間, 自転車にて道路横断中, タクシー前部に衝突
福 岡 教 育 大 学		・治療日数 2 週間程度 - 打撲傷, 切傷	・通行中乗用車にはねられ転倒
九 州 大 学	文 学 部 教 育 学 部 法 学 部 経 済 学 部 理 学 部 医 学 部 工 学 部 農 学 部 教 養 部 教育学研究科	・不 明 ・軽 傷 ・死 亡 ・不 明 ・軽 傷 ・重 傷 ・軽微の傷害 ・重 傷 ・死 亡 2 名 ・重 傷 2 名 ・軽 傷	・上半身打撲 ・頭蓋内出血 ・手足の打撲 ・不 明 ・不 明 ・前歯欠損 ・頭部内出血 頭蓋底骨々折 ・" 脳挫傷 ・上半身打撲

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
九 州 大 学	工学研究科 農学研究科	・重 傷 3 名 ・軽 傷 1 名 ・軽微の傷害 3 名 ・軽 傷	・顔面裂傷 むちうち症 など ・顔面打撲 ・不 明 ・右足打撲
九州芸術工科大学	芸術工学部	・左鎖骨々折 1 ヶ月半入院	・単車でカーブを曲りきれず、電柱に追突
佐 賀 大 学	教育学部 農 学 部	・頭部打撲 脳内出血 5 時間後死亡 ・事 故 死 ・頭部打撲 3 ヶ月間治療 ・下肢骨折 1 年 3 ヶ月治療	・交通事故死 ・自転車より転落し道路溝に落ちて死亡 ・交通事故 バイク走行中乗用車と衝突 ・バイクで走行中乗用車と衝突
長 崎 大 学	教育学部 経済学部 薬 学 部 工 学 部	・骨折, 脱臼 入 院 ・むちうち症 “ ・骨 折 “ ・打 撲 傷 “	・自動車衝突 ・バイク転倒
熊 本 大 学	教育学部 理 学 学 部 医 学 部	・外 傷 ・1 ヶ月入院 ・ “	・学外にて(通学途中, その他) ・ダンプに衝突 普通車に衝突 ・自動車に衝突
大 分 大 学		・40 日治療 ・14 日入院 ・死 亡 ・60 日入院 ・21 日治療 ・10 日治療	・トラック接触 右足首骨折 ・乗用車運転中 転倒 右腸骨々折 ・大学入口附近徒歩通行中 進行中の車にはねられる ・自転車で登校中進行中の車にはねられ転倒 左平舟状骨々折及び左臀部打撲傷 ・乗用車運転中, 下り急坂道で転倒, 顔面, 手, 足, 膝に負傷 特に膝に亀裂(4 針) ・徒歩通行中乗用車に接触 手, 足軽傷
宮 崎 大 学	農 学 部 教育学部 工 学 部	・片脚骨折 ・むちうち症(治療 7 日) ・入 院(5 ヶ月) ・入 院(20 日) ・即 死 ・前歯折損 ・腰部打撲 ・全治 3 ヶ月	・学生(オートバイク)がタクシーに追突 ・追 突 ・自動車にはねられる ・ “ ・ “ ・自動車衝突 ・歩行中の自動車事故 ・単車同志の追突 左大腿部骨折
鹿 児 島 大 学	医 学 部	・下顎骨々折 45 日間治療 ・頭部外傷 14 日間 “	・A 運転軽乗用車 B 乗車 人家近くの道路にて, A がスピードを出しすぎたため, 対向車のライトに目がくらみ, 対向車に気づくのがおくれ, ハンドルを切りそこない, 急ブレーキをかけ

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
鹿 児 島 大 学	農 学 部 水 産 学 部 理 学 部 教、養 部 教 育 学 部	・即 死 ・左頭部と顔面に2針の裂傷 全治2週間 ・頭部打撲傷 入院 ・頭部強打，耳，鼻より出血 左鎖骨々折 全治1ヶ月と1人は軽度の打撲傷 ・自動車に接触して倒れ，数分間人事不省になる 身体の数ヶ所に裂傷を負う 10日間位入院して安静にした。「後遺症」なし ・約1ヶ月入院 ・不 明 ・右足骨折	- たが間に合わず，人家の道路の石塀に追突した（44.5.17） ・昭和44.3.26 霧島神宮に卓球大会優勝を祈願するため従兄の運転するライトバン助手席に座乗し，鹿児島をPM4時出発，約1時間後国分市の石油スタンドに停車中のダンプカーの後部に衝突 従兄は全治3ヶ月の重傷，助手席のAは即死 ・夜間サイクリング中，無灯火のため側溝に突入し負傷 ・横断歩道を歩行中，單車にはねられたもの ・乗用車で夜間ドライブ中，運転を誤り横転，車体大破，乗車中の4人のうち2人が負傷 ・青信号の横断歩道を通行中右折してきた車と接触して倒れ数分間人事不省となる ・タクシーと接触 追突した軽いむちうち症 ・不 明

(第6表) 過去5年以内に起こった学生のアルバイト中の事故調

大 学 名	学 生						備 考
	事 故 件 数			受 傷 者 数			
	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	
北 海 道 大 学	1			1			
北 海 道 教 育 大 学	2			2			
室 蘭 工 業 大 学	3			3			
小 樽 商 科 大 学		(不			明)		
北 見 工 業 大 学							
弘 前 大 学	2			2			
岩 手 大 学	3			3			
東 北 大 学	1			1			
宮 城 教 育 大 学							
秋 田 大 学							
山 形 大 学	1			1			
茨 城 大 学	2			2			
宇 都 宮 大 学		1			1		
群 馬 大 学							
埼 玉 大 学	1			1			
千 葉 大 学	4			3			
東 京 大 学	6			6			
東 京 医 科 歯 科 大 学							
東 京 農 工 大 学	2						
東 京 芸 術 大 学							
東 京 工 業 大 学	2			2			
東 京 商 船 大 学	1			1			
東 京 水 産 大 学		(届出がないため不明)					
富 山 大 学	1			1			
金 沢 大 学	8			12			

大 学 名	学 生						備 考
	事 故 件 数			受 傷 者 数			
	学 部	大学院	研究所	学 部	大学院	研究所	
福 井 大 学	3			3			
山 梨 大 学	1			1			
信 州 大 学	10			10			
岐 阜 大 学	1			1			
静 岡 大 学	6			6			
名 古 屋 大 学	5	2		5	2		
愛 知 教 育 大 学							
名 古 屋 工 業 大 学	16			16			
三 重 大 学	1			1			
滋 賀 大 学		(該 当		な し)			
京 都 大 学	1			1			
京 都 教 育 大 学		(該 当		な し)			
大 阪 大 学		(不	明)				
大 阪 外 国 語 大 学		(該 当		な し)			
神 戸 大 学	2			2			
神 戸 商 船 大 学	1			1			
和 歌 山 大 学							
鳥 取 大 学		(該 当	事 例	な し)			
岡 山 大 学	1			1			
広 島 大 学	3			3			
山 口 大 学		(不	明)				
徳 島 大 学							
香 川 大 学	1						
愛 媛 大 学	2			2			
九 州 大 学	1			1			
九 州 芸 術 工 科 大 学		(該 当		な し)			
長 崎 大 学	25			25			
鹿 児 島 大 学	6			6			
計	126	3		126	3		

(第6表)別表 過去5年以内に起こった学生のアルバイト中の事故傷害の程度とその内容の概略

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
北海道教育大学		① 腕の骨折 ② 背部の火傷	① 溶鉱炉建設工事のアルバイト作業中自己の不注意による事故 ② (医療費等全額会社負担)
室蘭工業大学	工 学 部	全治1ヶ月 足の筋切断 全治3ヶ月 右下腿骨々折 全治3週間 足指骨折	仕事中、足を鉄板につよくあてる 鉄板が倒れてきて足を強く打つ 荷物を足に落とす
弘 前 大 学		広範囲火傷第3～第4度および火傷後 瘢痕 椎間板ヘルニア(入院2ヶ月)	石油ストーブによる火災 後遺症
岩 手 大 学	教 養 部	1.左手小指のつけ根辺にひびが入った 2.腰椎打撲症、右肘関節打撲ならび椎 創左大腿椎創、左下腿椎創	土木作業中ベルトコンベアに左手をまきこまれた 道路区画線工事中 高校生のわきみ運転のバイクに接触された
	工 学 部	1.右腕骨々折	建設現場の後始末作業に足場枝を引込めようとして右手口に体重がのり骨折した
東 北 大 学	教 養 部	手首動脈切傷(入院1ヶ月)	酒配達中自転車で転倒
山 形 大 学	教 養 部	・死 亡	・ダンプカーに接触
茨 城 大 学	工 学 部	・前額部裂傷入院	・国道にて三重衝突
	農 学 部	・第2度火傷	・左前腕部蒸気釜による火傷
宇 都 宮 大 学	大学院(農)	・全治3ヶ月(頭部外傷)	・バイクにて新聞配達中トラックと衝突
埼 玉 大 学	教 育 学 部	・両掌背部圧剥離挫創、左肘部筋断裂 皮下血腫(2年間休学の後退学)	・圧延作業中 鉄板製造ローラーにまきこまれた
千 葉 大 学		・死 亡(他殺)	・アルバイト先にて絞殺死体で発見
		・1名は全治6ヶ月 ・2名は全治10日	・右腕を機械にはさまれる ・不 詳
東 京 大 学	法 学 部	・右手指開放骨折軽い交通事故	・労働作業中 事務作業中(何れも詳しい内容は不明)
	工 学 部	・椎間板ヘルニア	・ "
	農 学 部	・打撲傷、交通事故で打撲	・ "
	教 育 学 部	・足首くじき	・ "
東京農工大学	農 学 部	・2名即死	・車を運転中、一方通行違反しあわててバックした際母親と背負っていた子供をひき即死させ た
	工 学 部	・左手人差し指の指先切断	・アルバイトを始めた日、プレス機の操作に不なれなため、指先を切断し、1ヶ月の治療を要する負 傷をした

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
東 京 工 業 大 学	理 学 部 工 学 部	・ 頭部打撲 ・ 頭髪が多少抜けた程度	・ 自転車で配達中横転した ・ 旋盤のベルトに頭髪をまきこまれた
東 京 商 船 大 学		・ 左手第 2, 3 指第 2 関節より切除	
富 山 大 学	工 学 部	・ 右前腕中央部より切断	
金 沢 大 学		・ 死亡事故 1 件 ・ 右足骨折により 395 日入院 ・ 全治 2 ヶ月の火傷 ・ その他は 1 週間から 10 日間程度の 裂傷, むちうち症, 挫傷	・ 改装工事中, 火災発生のため, 1 名死亡, 1 名火傷 飼料配合作業場コンベアにはさまれて右 足骨折 荷物運搬中の事故 4 件 転落事故 2 件
福 井 大 学		・ むちうち症 拇指骨折 ・ 切り傷 (3 針)	・ 道路補装中 荷物運搬中 工作機械によるもの
山 梨 大 学	工 学 部	・ 頭部挫創 (全治 1 ヶ月間) 1 人	トラックを運転中乗用車と衝突し 20 m 崖下に転落し負傷した (1 件)
信 州 大 学	工 学 部 農 学 部 織 維 学 部	・ 右手指切断 ・ 右腓腹筋切創及び第 4 趾切断 2 ・ 左手指第 4 指切断 1 ・ 下腹部打撲 1 ・ 指挫創 2 ・ 指切断 1 ・ 骨折, 打撲 2	・ プレスにて切断 ・ バイクにて自動車と衝突 ・ 鶏肉屋にて ・ 工事現場でダイナマイト使用中 ・ 機械使用中ベルトにまきこまれる ・ 機械使用中 ・ 鉄骨運搬中の事故
静 岡 大 学	教 育 学 部 工 短 大	・ 右第 2 指切断, 第 3 指挫創開放性骨折 ・ 右手指 1 本切断 2 ヶ月 ・ 右頭部顔面擦過, 左肘骨折, 頭部捻挫 20 日 ・ 左膝蓋骨折 1 ヶ月 ・ 左下腿複雑骨折 1.5 ヶ月 ・ 右橈骨下端骨折 42 日	・ カッター操作中 ・ 旋盤作業中 ・ “ ・ “ ・ “ ・ “ ・ “
岐 阜 大 学	教 - 養 部	・ 感 電 死	・ ステンレス製タンク (92 K) を運搬中動力線に接触
名 古 屋 大 学	工 学 部 教 養 部 工 学 研 究 科	・ 1 日 ~ 3 月 程 度 ・ 重 傷 ・ 1 日 ~ 3 月 程 度	・ 落下物に打たれた ・ タクシーにはねられた
名 古 屋 工 業 大 学		・ 医療機関を必要としたもの	・ アルバイト中機械にて手指切断 その他

大 学 名	部 局 名	傷 害 の 程 度	事 故 内 容 の 概 略
三 重 大 学	農 学 部	・頭部挫傷 多発生挫創 ・右脛骨膝関節骨折	・鈴鹿サーキットに於いて ・アルバイト中に起きた事故であり、約1ヶ月間の入院加療を要す（医師の診断書）
京 都 大 学	農 学 部 教 養 部	・足 骨 折 ・左手中指骨折	・バイクで品物運送中 ・社内で材料運搬中、鉄板のずれによる
神 戸 商 船 大 学		・打撲、擦過傷	・配達中 自動車と接触
岡 山 大 学	工 学 部	・入院1週間	・建築工事現場で大工道具が頭に落下
広 島 大 学	水畜産学部 教 養 部	・肺に穴があく ・入院後7日～10間で死亡	・牛乳工場に実習中過激な労働に従事 ・工場で作業中の事故
香 川 大 学	経 済 学 部	・人身傷害なし 自動車大破	・追突事故
愛 媛 大 学	法 文 学 部	・死 亡 1 ・負 傷 : 1（左手、示指第1、 2関節の間切断）	・市内古鉄商で、古鉄選別中、クレーンから古鉄が落下し、内臓を損傷、多量の輸血をしたが死亡した。
九 州 大 学	経 済 学 部	・軽 傷	・家具運搬中に足を滑らして骨折
長 崎 大 学	教 育 学 部 経 済 学 部	・軽度のむちうち症 ・擦過傷、切傷、等軽度の外傷	・自動車運搬中 ・作業中
鹿 児 島 大 学	水 産 学 部 理 学 部 教 養 部	・右手拇指と子指を残し中3本の $\frac{2}{3}$ ～ $\frac{3}{4}$ を切断全治100日為に1年 留年 ・前頭部20cm切傷 鼻及び胸部に数 ヶ所裂傷を負い入院全治1ヶ月 ・背骨々折 全治9ヶ月 ・右大腿骨々折 ・第1腰椎脱臼骨折 ・肋骨々折	・合板工場で切断機の操作を誤ったもの ・工場の屋根上で電線にふれて苦しむ子供をたすけようとして誤って屋根をふみ破り5m下のコン クリート床に転落したもの ・土建業の作業中、足場から10m転落（下半身マヒが少し残る） ・家庭教師アルバイト帰途中側溝に落ち「右大腿骨々折」6ヶ月間入院治療、更に6ヶ月間自宅療 養 ・工事足場より転落 ・建築工場で資材が落下して負傷
神 戸 大 学	経 営 学 部	・死亡 1（溺死） ・重傷 1（骨折）	・集中豪雨により（アルバイトより帰宅中） ・自動車運転中衝突